



学校法人 岩手医科大学

平成30(2018)年度

事業報告書



建設中の矢巾新附属病院 (平成31年4月)



誠のあゆみ、未来へつなぐ

目 次

I 法人の概要

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 建学の精神 | 1 |
| 2. 法人の沿革 | 2 |
| 3. 設置する学校 | 2 |
| 4. 入学定員数・収容定員数・現員数 | 3 |
| 5. 理事会・評議員会の開催状況 | 3 |
| 6. 役員等の概要 | 3 |
| 7. 諸規程の主な改正等 | 4 |
| 8. 主な事業の概要 | 6 |
| 9. 主な行事等 | 12 |
| 10. 土地の増減 | 16 |
| 11. 建物等の増減 | 16 |
| 12. 取得した主な機器備品等 | 17 |
| 13. 国庫補助金および地方公共団体等からの補助金等 | 18 |

II 人事の概要

| | |
|------------|----|
| 1. 主な役職人事 | 20 |
| 2. 主な教職員人事 | 20 |
| 3. 職員総数 | 20 |

III 学事の概要

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 入学者、卒業（修了）者数 | 21 |
| 2. 学位授与者数 | 21 |
| 3. 文部科学省科学研究費助成事業 | 21 |
| 4. 厚生労働科学研究費補助金 | 25 |
| 5. 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED） | 26 |
| 6. その他公的機関受託研究等 | 27 |
| 7. 解剖体慰霊祭および解剖体数 | 28 |
| 8. 白寿会員数 | 28 |
| 9. 海外出張者数 | 28 |
| 10. 国家試験成績 | 28 |

IV 附属病院の概要

| | |
|----------------|----|
| 1. 患者数 | 29 |
| 2. 救急患者取扱件数 | 29 |
| 3. 分娩件数 | 29 |
| 4. 手術件数および死亡者数 | 29 |
| 5. アイバンク登録者数 | 29 |

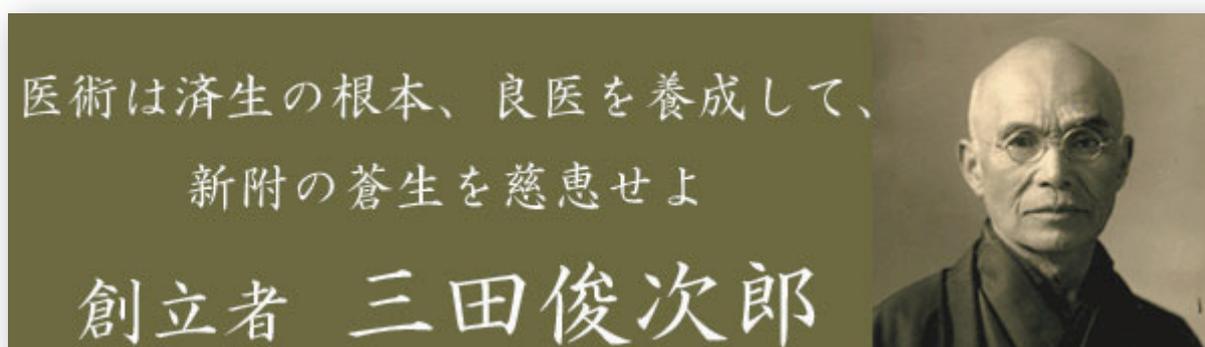
V 財務の概要

| | |
|---------------------|----|
| 1. 事業活動収支 | 30 |
| 2. 資本収支 | 33 |
| 3. 平成30年度事業活動収支計算書 | 34 |
| 4. 平成30年度資金収支計算書 | 35 |
| 5. 貸借対照表 | 36 |
| 6. 医療収入内訳 | 37 |
| 7. 平成30年度事業活動収支構成比率 | 38 |
| 8. 平成30年度教育活動収支構成比率 | 39 |
| 9. 経年比較 | 40 |

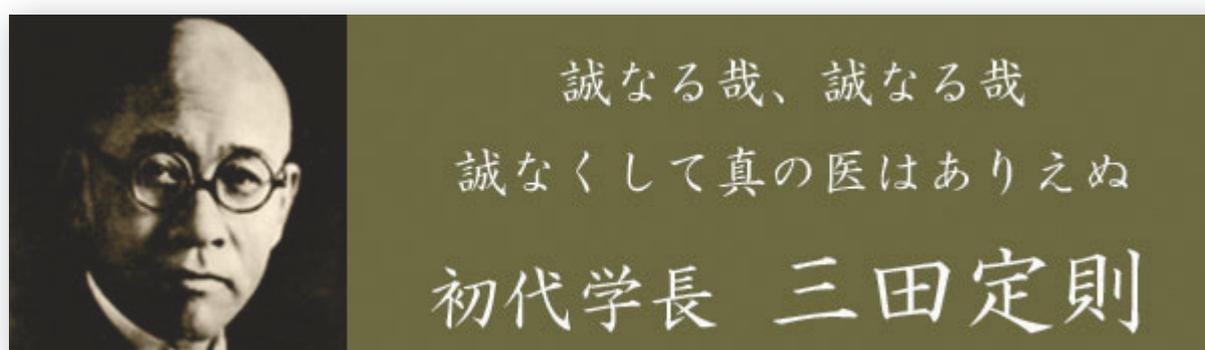
I 法人の概要

1. 建学の精神

本学の目的は、医学教育、歯学教育、薬学教育及び看護学教育を通じて誠の人間を育成するにある。すなわち、まず人としての教養を高め、十分な知識と技術とを修得させ、更に進んでは専門の学理を究め、実地の修練を積み、出でては力を厚生済民に尽くし、入っては真摯な学者として、斯道の進歩発展に貢献させること、これが本学の使命とする所である。【岩手医科大学学則 第1章・第1条】



西欧化の荒波が押し寄せる中、明治新政府の医療施策は定まらず、岩手県では医療機関が長期に亘り途絶える等、県民の医療は困窮を極めていました。これを憂いた三田俊次郎は、私財を投じて私立岩手病院を設立、同時に医師、看護婦、産婆の養成に努めました。自らは勤儉力行に徹する一方、幾多の社会福祉事業、育英事業を興し、生涯を弱者救済と人材育成に捧げました。



俊次郎の限りない人類愛を受け継ぎ、岩手医学専門学校第2代校長となった定則は、戦後の学制改革に際し陣頭指揮を執って大学昇格を果たし、初代学長に就任しました。温厚にして飾らず、誰に対しても敬と愛をもって接した定則は「医師たらんとする者は先ず人間であらねばならぬ」を持論とし、人類の理想に「誠」を掲げました。

俊次郎と定則の精神は、私立学校法改正に伴う学校法人岩手医科大学への組織変更の際し、新制岩手医科大学学則に高らかに謳われ、今日まで脈々と受け継がれています。

2. 法人の沿革

| | | | |
|-------|---|----------------|--|
| 明治30年 | 私立岩手病院開院 医学講習所・産婆看護婦養成所併設 | 平成16年 | 岩手歯科技工専門学校を 岩手医科大学歯科技工専門学校に名称変更 |
| 明治34年 | 私立岩手医学校設立認可 | 大学院医学研究科修士課程開設 | |
| 大正15年 | 岩手病院診療棟（現一号館）竣工 | 平成17年 | 附属病院に歯科医療センターを開設 （歯学部附属病院を統合） |
| 昭和3年 | 財団法人岩手医学専門学校設立認可 | 平成19年 | 矢巾キャンパス第一次事業竣工 薬学部・共通教育センター開設 |
| 昭和22年 | 財団法人岩手医科大学に組織変更 | 平成21年 | 附属病院に循環器医療センターを開設 （附属循環器医療センターを統合） |
| 昭和23年 | 医学部医学科開設 | 平成22年 | 超高磁場先端MRI研究所竣工 附属PET・リニアック先端医療センター開設 |
| 昭和26年 | 学校法人岩手医科大学に組織変更 | 平成23年 | 矢巾キャンパス第二次事業竣工 医学部・歯学部基礎講座統合 共同研究部門を医歯薬総合研究所に改組 歯科技工専門学校・歯科衛生専門学校を統合し、 岩手医科大学医療専門学校へ名称変更 |
| 昭和27年 | 新制岩手医科大学発足 | 平成24年 | 附属病院ドクターヘリ基地ヘリポート竣工 |
| 昭和30年 | 医学進学課程設置 | 平成25年 | 大学院薬学研究科開設 災害時地域医療支援教育センター・ マルチメディア教育研究棟竣工 |
| 昭和35年 | 大学院医学研究科博士課程開設 | 平成26年 | 共通教育センターを全学教育推進機構に改組 |
| 昭和40年 | 歯学部、教養部開設 | 平成28年 | 岩手看護短期大学開設 矢巾キャンパスにエネルギーセンター竣工 附属病院にPET・リニアック先端医療センターを開設 （附属PET・リニアック先端医療センターを統合） |
| 昭和41年 | 岩手歯科技工士学校開設 | 平成29年 | 看護学部開設 |
| 昭和42年 | 歯学部附属病院開院 | 平成30年 | 矢巾キャンパスにやはばなかよし保育園竣工 |
| 昭和47年 | 記念図書館竣工 | 平成31年 | 附属花巻温泉病院閉院 |
| 昭和51年 | 岩手歯科技工士学校を 岩手歯科技工専門学校に名称変更 | | |
| 昭和55年 | 岩手県と共同で岩手県高次救急センター開設 [現 岩手県高度救命救急センター] | | |
| 昭和58年 | 大学院歯学研究科博士課程開設 | | |
| 平成2年 | サイクロトロンセンター開設 | | |
| 平成5年 | 附属花巻温泉病院開院 | | |
| 平成6年 | 岩手医科大学附属病院に特定機能病院の承認 | | |
| 平成9年 | 創立六十周年記念館竣工 附属循環器医療センター開院 | | |
| 平成12年 | 超高磁場MRI研究施設竣工 木の花会館竣工 | | |
| 平成16年 | 岩手医科大学歯科衛生専門学校開校 | | |

3. 設置する学校

| | | | | |
|------------------|---------------|-------|------|------|
| (1) 岩手医科大学 | 大学院 | 医学研究科 | 医学部 | 医学科 |
| | | 歯学研究科 | 歯学部 | 歯学科 |
| | | 薬学研究科 | 薬学部 | 薬学科 |
| | | | 看護学部 | 看護学科 |
| (2) 岩手看護短期大学 | 看護学科 | | | |
| (3) 岩手医科大学医療専門学校 | 歯科衛生専門課程（3年制） | | | |
| | 歯科技工専門課程（2年制） | | | |

4. 入学定員数・収容定員数・現員数（平成30年5月1日現在）

| 学 校 | 学部・学科等 | 入学定員数 | 収容定員数 | 現員数 |
|-------------------|----------------------|---------------|-------|------|
| ①岩手医科大学 | 大学院医学研究科 博士課程 | 50名 | 200名 | 148名 |
| | 修士課程 | 10名 | 20名 | 11名 |
| | 大学院歯学研究科 博士課程 | 18名 | 72名 | 20名 |
| | 大学院薬学研究科 博士課程 | 3名 | 12名 | 11名 |
| | 修士課程 | 3名 | 6名 | 1名 |
| | 医学部 医学科 | 123名 編入学7名 | 766名 | 807名 |
| | 歯学部 歯学科 | 73名 | 438名 | 345名 |
| | 薬学部 薬学科 | 120名 | 920名 | 778名 |
| | 看護学部 看護学科 | 90名 | 370名 | 188名 |
| ②岩手看護短期大学 | 看護学科（平成29年度募集停止） | 60名 | 180名 | 63名 |
| | 専攻科 地域看護学専攻 | 20名 | 20名 | 22名 |
| | 助産学専攻 | 15名 | 15名 | 15名 |
| ③岩手医科大学 医療専門学校 | 歯科衛生専門課程 | 40名 | 120名 | 100名 |
| | 歯科技工専門課程（平成31年度募集停止） | 25名 | 50名 | 15名 |

5. 理事会・評議員会の開催状況

理事会は定例を11回、評議員会は定例を2回、臨時を1回開催しました。

6. 役員等の概要

(1) 役員等の定員数、現員数、氏名等（平成31年3月31日現在）

①理 事

定員数：7人以上13人以内 現員数：12人

理事長 小川 彰（常勤）

理 事 祖父江 憲 治（常勤） 小林 誠一郎（常勤） 酒井 明 夫（常勤）

三田 ひろみ（非常勤） 三田 義 之（非常勤） 高橋 真 裕（非常勤）

佐藤 洋 一（常勤） 三浦 廣 行（常勤） 三 部 篤（常勤）

嶋 森 好 子（常勤） 小笠原 邦 昭（常勤）

②監 事

定員数：2人以上3人以内 現員数：2人

小野寺 勲（非常勤） 池田 克 典（非常勤）

I 法人の概要

③評議員

定員数：27人以上38人以内 現員数：30人

| | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| 小川 彰 | 祖父江 憲 治 | 後藤 康 文 | 城 茂 治 |
| 三浦 廣 行 | 佐藤 洋 一 | 齊藤 和 好 | 河嶋 寛 |
| 佐々木 真 理 | 小笠原 邦 昭 | 三部 篤 | 松政 正 俊 |
| 野田 守 | 佐塚 泰 之 | 末安 民 生 | 佐藤 悦 子 |
| 吉田 達 朗 | 高橋 真 裕 | 三田 ひろみ | 三田 義 之 |
| 小林 誠一郎 | 酒井 明 夫 | 高橋 耕 | 嶋森 好 子 |
| 伊藤 忠 一 | 菅野 耕 毅 | 菊池 進 | 藤原 哲 郎 |
| 佐藤 俊 一 | 二井 將 光 | | |

(2) 役員等の異動

①理 事

(新 任) 三 部 篤 (寄附行為第7条第1項第5号理事 平成30年4月1日付)

(新 任) 小笠原 邦 昭 (寄附行為第7条第1項第5号理事 平成30年4月1日付)

②監 事

(再 任) 小野寺 勲 (平成30年8月1日付)

(再 任) 池 田 克 典 (平成30年8月1日付)

③評議員

(新 任) 小笠原 邦 昭 (寄附行為第19条第2項第4号評議員 平成30年4月1日付)

(新 任) 三 部 篤 (寄附行為第19条第2項第4号評議員 平成30年4月1日付)

(新 任) 佐藤 悦 子 (寄附行為第19条第2項第4号評議員 平成30年4月1日付)

7. 諸規程の主な改正等

(1) 岩手医科大学学則の一部改正 (平成30年4月23日改正、平成31年4月1日施行)

看護学部における保健師・助産師の教育課程 (単位数、授業内容) の再編を趣旨とする一部改正

(2) 附属病院長候補者選任規程の制定及び組織規程の一部改正 (平成30年5月28日改正、平成30年6月1日施行)

附属病院長候補者選考会議の新設を趣旨とした附属病院長候補者選任規程の制定及び附属病院の運営体制の強化等を趣旨とする組織規程の一部改正

(3) 組織規程等の一部改正 (平成30年9月25日改正、平成30年10月1日施行)

附属花巻温泉病院に医療安全管理室を整備することを趣旨とする一部改正

(4) 教育職員の定員に関する規程の一部改正 (平成30年10月29日改正、平成31年4月1日施行)

医学部共通定員を医学部運用定員と改めること及び同定員の増員を趣旨とする一部改正

- (5) 組織規程の一部改正（平成30年12月17日改正、平成31年1月1日及び令和元年9月21日施行）
内丸メディカルセンターの設置及び同センター長の配置を趣旨とする一部改正
- (6) 組織規程の一部改正（平成31年1月28日改正、平成31年4月1日及び令和元年7月1日施行）
病院移転を見据えた事務組織の見直しのため、5部体制から3部体制とし、教務課及び医事課等、課の統廃合を行うことを趣旨とする一部改正
- (7) 医療専門学校学則の一部改正（平成31年1月28日改正、平成31年4月1日施行）
教育課程科目の履修年次移行及び授業時間数の改正等を趣旨とする一部改正
- (8) 組織規程の一部改正（平成31年2月25日改正、平成31年4月1日施行）
図書館における本館と分館名称等の見直し、全学的なシミュレーション教育を促進するための組織として全学教育推進機構にシミュレーションセンターを設置すること、附属花巻温泉病院の閉院に伴う所要の改正を趣旨とする一部改正
- (9) 学則の一部改正（平成31年3月25日改正、平成31年4月1日及び令和2年4月1日施行）
医学部、歯学部、薬学部、看護学部の授業科目等の変更を趣旨とする一部改正
- (10) 組織規程の一部改正（平成31年3月25日改正、平成31年4月1日施行）
非常勤歯科医師の職名追加を趣旨とする一部改正
- (11) 職員就業規則及び臨時職員就業規則の一部改正（平成31年3月25日改正、平成31年4月1日及び令和元年9月21日施行）
働き方改革関連法、組織改編及び元号変更等に伴う職員就業規則並びに平成30年4月の職員就業規則改正に基づく臨時職員就業規則の一部改正（平成31年4月1日施行）、新附属病院及び内丸メディカルセンターの開院に伴う職の追加及び削除を趣旨とする職員就業規則の一部改正（令和元年9月21日施行）
- (12) 教育職員の定員に関する規程の一部改正（平成31年3月25日改正、平成31年4月1日施行）
歯学部の運用定員の職種を助教と任期付助教に定めるとともに同定員の配分に関する規定の見直しを趣旨とする一部改正
- (13) 経理規程の一部改正（平成31年3月25日改正、平成31年4月1日施行）
附属花巻温泉病院の閉院及び償却資産引当特定資産の計上に伴う所要の改正を趣旨とする一部改正

8. 主な事業の概要

(1) 矢巾新附属病院新築工事及び病院附属施設の整備に係る計画推進

令和元年 9 月 21 日の矢巾新附属病院開院に向け、附属病院新築工事とともに、トクタヴェール(店舗棟)、コスモス館(健康プラザ)、やはばなかよし保育園、ホテルなど周辺施設の整備に向けた取り組みを推進しました。内、保育園については、平成 30 年 12 月に竣工し、平成 31 年 2 月に開園しました。また、矢巾新附属病院の開院に合わせ、9 月 21 日に実施する内丸地区から矢巾地区への入院患者搬送計画について、学内検討組織を立ち上げるとともに、行政や公安及び各関係機関との情報共有及び搬送ルートを選定等に係る協議調整を図り、安全かつ円滑な搬送計画の立案・実施に向けた取り組みを推進しました。



矢巾新附属病院



やはばなかよし保育園

(2) 矢巾キャンパス A 敷地研究室改修工事の推進

附属病院移転に伴う A 敷地の研究スペース及び事務局スペースの確保に向け、平成 31 年 2 月に改修工事業者を決定し、3 月より改修工事を開始しました。今後、附属病院の移転に合わせ、順次改修工事の推進及び内丸地区からの移転作業を進めていきます。

(3) 内丸地区跡地活用計画の検討推進

内丸地区病院跡地活用の検討に当たり、今年度は、岩手県沿岸部の開発事例視察や中心市街地活性化計画などを含めた盛岡市のまちづくりに関する報告会等を行い、将来の跡地活用のあり方について、岩手県、盛岡市、盛岡商工会議所及び本学の四者による協議を継続して行いました。

(4) 医療系総合大学としての教育改善

本学の理念に基づき、医・歯・薬・看護学部の学部間の垣根を取り払った学部横断型の教育を推進する組織として、平成 26 年度に全学教育推進機構を設置し、機構の中に教養教育を担う、教養教育センターを設置しました。機構及びセンターでは、多職種連携教育(Interprofessional Education)を推進しており、低学年から高学年まで段階的に多職種連携の意義を理解できる体系的なカリキュラム(1 学年：多職種連携のためのアカデミックリテラシー、3 学年：チーム医療リテラシー、6 学年：3 学部合同学生セミナー)を企画・運営しています。教育改善施策の一環として、教育改革・授業改革推進事業、教育施策の検討・立案に必要な情報の一元化・分析を目的とした教学 IR(Institutional Research) 事業を実施しています。

① 医学部(医学部教育の質の向上と卒業時の教育成果達成に向けた対応)

国家試験合格率低迷を受け、緊急に対策をまとめ、進級要件の厳格化、第 5 学年中間試験の実施、臨床実習終了時間の厳格化、卒業試験の厳格化と成績優秀者の優遇などの改革を行いました。中でも実習前の学修成果を重視する目的から、CBT 成績の進級要件を平成 30 年度は IRT 450 へと引き上げました。

また、学内教員の国家試験教育への関与をより充実させるため、それまでのチューター制度を廃止し、学修支援会議を発足させました。平成 30 年 11 月 26 日から 30 日にかけて、日本医学教育評価機構によ

る医学教育分野別評価を受審しました。

②歯学部（歯学部改革プロジェクトの推進と講義及び臨床実習の充実）

担当チューターによるきめ細やかな指導、全国公募模試等の分析に基づく全国水準を念頭に置いた特別補講、先進総合歯科外来での臨床例の自験等を実施しました。また、前年度に引き続き、「必修試験」及び成績不振者に対する「選抜講義」を実施しました。

国家試験合格率、共用試験 CBT 成績とも上昇傾向にあるところ、「歯学教育支援システムモバイル版」による自学自習の促進、第 5 学年に対する診療参加型臨床実習と連動した内容の講義、試験の継続と合わせて、教育職員の教育力、研究力のさらなる向上を目指して取り組んでいきます。

③薬学部（薬学部学修能力向上と教育システムの見直し）

臨床に秀でた薬剤師の養成を目標に、低学年のカリキュラム構築の見直しや、4 学部連携によるチーム医療教育の充実、徹底した個別指導と国家試験対策の継続など、更なる教育・学修能力の向上を目指し、教育システム改革を推し進めました。平成 30 年度には、その一環として教員組織の改編も行いました。

第 104 回薬剤師国家試験は、新カリキュラムを導入した平成 25 年度入学生が受験し、新卒者の合格率に若干の改善を認めました。また、志願者及び入学生確保のため、出張講義や高校訪問、ミニオープンキャンパス等の開催など、精力的に啓発活動を行い薬学部の魅力発信に努めました。しかしながら、推薦入学試験の志願者は若干増加したものの、一般入学試験の志願者数は大きく減少し、入学者数も 120 名の定員に対して大幅な定員割れとなりました。

（5）看護学部における設置計画の着実な履行と教育研究活動の推進

開設から 2 年目を迎えた看護学部では、文部科学省に申請した設置計画を着実に履行するとともに、変動する社会ニーズ及び医療の現場に即した看護学教育、研究活動の伸展を図るべく、各委員会・部会活動等を活発的に展開しました。また、学部の年次進行に伴い多くの専門科目を開講した他、看護職に求められる知識・技術を着実に習得させるため学習支援の充実に努めるとともに、国家試験を見据えた対策も積極的に取り入れる等、学生満足度の高い教育活動を推進しています。



看護学部実習の様子

（6）「ひらめき☆ときめきサイエンス」による小・中・高校生を対象にした薬学の啓発

平成 30 年度も補助金が採択されたことにより、8 月 4 日にプログラムを実施しました。テーマは「香りの化学 2018～酵素のチカラをかりて分子のカタチを区別しよう～」として、有機化合物の構造の違いがもたらす、香りや色の変化を実験と実体験で経験する取り組みを行いました。

参加した県内の中高生 15 名は、積極的に実験に取り組み、活発的に質問を行い、薬学への関心を高めました。本プログラムにより、薬学部志願者の掘り起こしに繋がりました。

（7）東講義実習棟 2 階マルチメディア教室備付ノートパソコンの計画的更新（5 か年計画、2 年目）

矢巾キャンパスマルチメディア教室には、医学部・歯学部・薬学部・看護学部の授業及び CBT 共用試験等で使用するノートパソコン 200 台を整備していますが、経年劣化による故障あるいは授業・試験等に対応困難な端末が増えたことにより 5 か年に亘る整備計画を立て、平成 30 年度はその 2 年目として 40 台のノートパソコンを整備しました。

(8) 教職員の資質向上のための全学的な FD・SD 推進事業

教育・授業改革のための人材育成事業として、全学部教員を対象とした FD（ファカルティ・ディベロップメント）を開催しました。併せて職員を対象に SD（スタッフ・ディベロップメント）を同時に実施し、大学教育の内部質保証やシラバス作成の手引き等をテーマとした講習会を実施しました。また、年度初めには新任教員を対象とした本学の教育方針についての理解を深めるための FD も行いました。

(9) 教学 IR（Institutional Research：学生情報一元化収集・解析）充実化事業

「学修成果の評価検証方針及び指標」としてアセスメントポリシーを策定し、入学から卒業時までの各種データを収集し、分析検討を行いました。また、ジェネリックスキル測定プログラム（PROG）について各学部 4 年生を対象（看護学部は 2 年生）に実施し、学生指導に活用しています。さらに本学の学修支援の充実化を目的として、全学部全学年を対象に学修時間の実態や学修行動、学修成果を把握するための学修支援アンケート調査を実施し、本学学生の傾向分析を行いました。

(10) 多様な就職先を実現するための支援

薬剤師、看護師の多様な活躍フィールドと業務内容について学生の理解を深めるため、キャリアガイダンス及び学内外の講師による業種研究講演会を開催しました。また、就職活動を円滑に進めるための支援として、学内企業研究セミナーを開催し、学生と卒業生を含む企業関係者との交流の場を設けました。OBOG ブックの作成、看護学部の掲示コーナーの設置、学生のニーズ把握のための薬学部卒業時アンケートを新たに実施したほか、盛岡新卒応援ハローワークのジョブサポーターによる個別面談も継続実施しました。

(11) 和漢古書整理

創業者三田俊次郎の師である三浦自祐のご子孫より寄贈された和漢古書について、更なる破損・汚損を防ぎ永続的に保管するため、中性紙保管箱(四方帙)に納めました。今後も適切に保管していくとともに、目録データベースへの登録を進め既存の「巖手醫學文庫」と併せて整備することで利用に供していきます。

(12) 岩手看護短期大学の国試対策と管理運営

看護師・保健師・助産師国家試験対策としては、国試対策授業やクラス担任を中心とした個別指導、低学力学生の重点的指導を実施しました。新卒者の国家試験合格率は全国平均を上回りましたが、既卒者への対応が今後の課題となりました。

令和元年度末の閉学に向けて、看護学科は平成 29 年 4 月で学生募集を停止し、専攻科は平成 31 年度に募集を停止することから、留年者を防ぐべく真摯に取り組みました。平成 30 年度は、閉学に向けたスケジュールに基づき、機器・備品等について管理、移動、処分を進めました。

(13) 医療専門学校の入学生の確保

進学相談会への参加、各種広報媒体への投稿による広報、本校ホームページの機能及び内容の充実等により受験生の掘り起こしを図りました。また、平成 30 年度高校訪問活動において、昨年度より訪問高校数を増やし県内外 98 校の高校を訪問しました。平成 30 年度中にオープンキャンパスを 8 回開催し、昨年度と同等の参加者が来校しました。入学者数に関しては、定員を下回りました。

(14) 医療専門学校国家試験合格率の高位維持

歯科衛生学科では、1年間を通じた模擬試験の実施、国家試験対策補習講義及び個別補習等によりきめ細やかな対策を行いました。歯科技工学科では、過去問題演習、実施指導などを反復して行い、国家試験に備えました。両学科とも、教員が国家試験直前までマンツーマンで指導し、学生の学力向上に努めました。平成30年度国家試験において、歯科衛生学科は合格率100%を達成し、歯科技工学科は平成30年度卒業生8名全員が合格しました。

(15) 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の推進（平成26年度～平成30年度）

「異分野融合による脳と心の健康のための介入的ニューロイメージング研究拠点」

文部科学省からの支援による私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の2期目最終年度として研究を実施してきました。4つの研究テーマを主軸として講座横断的に多くの研究者が参画し、定例のプロジェクト推進委員会にて研究進捗状況の報告や研究発表を行い、研究者相互の情報共有を深めました。また、セミナーや公開シンポジウムも開催し多くの研究者による活発な議論がなされ、事業最終年度ということで多くの研究業績もまとまりました。

(16) 厚生労働行政推進調査事業費補助金による健康安全・危機管理対策総合研究事業（平成25年度～令和2年度）

「岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究」

平成23年度に東日本大震災被災者健診を受診し、本研究に同意した約1万人について毎年調査を継続しており、平成30年度は5,638人が健診を受診しました。調査票への回答に基づき、適切な支援に繋げる取り組みを実施しています。平成30年度は追跡調査として、死亡小票の閲覧調査、要介護認定情報調査を行い、また、平成23年度に血清の保存に同意した対象者の血清サンプルを用いたmicroRNAの測定について、平成29年度より継続して実施しました。

(17) 日本医療研究開発機構委託事業 認知症研究開発事業（平成28年度～令和2年度）

「健康長寿社会の実現を目指した大規模認知症コホート研究」

本研究は、福岡県久山町など全国8地域において実施されている多施設共同の認知症コホート研究です。これまで、全国で65歳以上の地域住民11,938名のベースライン調査を完了しました。本学では、平成29年度までに矢巾町の高齢者951名を対象としたベースライン調査を終え、平成30年度には認知症および心血管病・死亡のイベント発症情報を収集する追跡調査を開始しました。今後、追跡調査を継続し、ゲノム情報を含めた各危険因子・防御因子と認知症発症との関連について縦断的に検討していく予定です。これらの研究成果は、認知症および心血管病の発症リスクに応じた予防・治療法（個別化予防・医療）の確立に寄与すると期待されます。

(18) 矢巾キャンパスA敷地への薬物毒物検査室移設工事

岩手県高度救命救急センターの関連部門である薬物毒物検査室を、本町キャンパスから矢巾キャンパス東講義実習棟へ移設・整備するため、移設先の改修工事を実施しました。

◆事業費：42,179,000円

(19) 岩手県こころのケアセンター運営事業

沿岸自治体や医療機関等の関係機関と連携を図り、被災住民や自治体職員への個別支援をはじめ、講演

I 法人の概要

会等の人材育成・普及啓発活動などを中心に活動を行いました。発災から8年が経過し被災地のニーズが多様化・個別化する中で、個々に寄り添った対応を意識して事業を展開しました。

(20) いわてこどもケアセンター運営事業

東日本大震災津波に被災した子供に対するこころのケアを中長期的、安定的に行うため、岩手県から事業委託を受け、拠点施設となる「いわてこどもケアセンター」を矢巾キャンパスマルチメディア教育研究棟1階に設置し活動しています。沿岸地域と連携した専門的・継続的なケアに取り組み、平成30年度の延患者数は7,900名でした。

(21) 岩手県委託事業 災害時実践力強化事業

自然災害、大規模事故等の発生により要救助者や避難者が大量に発生した場合、医療従事者、救助関係者、行政職員の密な連携と強い実践力が必要とされるため、災害医療コーディネーター養成研修、岩手DMAT隊員養成研修のほか、次年度行われる釜石ラグビーワールドカップの災害対策対応としてCBRNE災害対応研修等を開催し、個人スキルアップの研修だけではなく、コーディネーターやDMATの役割、化学兵器災害への対応を理解し、他機関他職種との連携を強化する内容の研修を実施しました。



岩手DMAT隊員養成研修

※CBRNE(Chemical: 化学、Biological: 生物、Radiological: 放射性物質、Nuclear: 核、Explosive: 爆発物)

(22) 岩手県ドクターヘリ運航事業

平成24年5月8日運航開始以降、平成30年度においては、現場救急250件、転院搬送78件に対応しました。現場救急に当たっては、フライトドクター、フライトナースによる速やかな治療開始と短時間の搬送による救命率の向上を図りました。転院搬送においては、紹介元医療機関の医師の付き添いが不要であるため、医師の負担軽減に繋がりました。また、平成26年10月1日から本運航となった北東北三県ドクターヘリの広域連携では、運航回数も増えており、県境を越えた救急医療に重要な役割を果たしています。

(23) 東北メディカル・メガバンク計画

地域住民コホート調査では、詳細2次調査を実施し目標7千人の協力を達成するとともに、多角的な追跡調査を実施しました。また、健康調査の結果回付、自治体への結果説明会の開催等、地域住民の健康維持・増進や被災地域の健康づくり施策を支援しました。バイオバンク構築では、試料・情報の分譲対象を拡大するとともに、バイオバンク連携を推進しました。ゲノム・オミックス解析研究や遺伝情報回付研究を継続し、個別化予防・医療の実現に向けて取り組みました。

(24) 移転後の診療体制等詳細の確定とシミュレーションの実施

① 附属病院の組織体制の見直し

矢巾新附属病院及び内丸メディカルセンターの組織体制について、基本方針を定めました。特に、矢巾新附属病院については、組織のガバナンスに留意しながら、7つの部門に再編しました。今後は、具体的

な規程化を進めることとしています。

② 附属病院移転計画の推進

附属病院移転計画をより具体的に進めるため、既存の委員会に加え新たなワーキンググループを立ち上げ、詳細な検討を進めました。

③ 病院機能評価の受審

受審まで十分な準備期間を設けることで、より一層の運用の改善が期待できることや、将来的に使用する施設にて評価を受けることで施設・設備面の課題を最小限とし、医療の質に関する運用の改善に集中できることなどから、受審時期を矢巾新附属病院移転後としました。今後は、移転後の運営状況などの状況を見て、弾力的に対応することとしました。

(25) 医療収入の増収対策と経費節減の取り組みの継続

① 紹介患者の増加

紹介患者の電話受付体制について、専用のコールセンターを設置した結果、1日平均10件程度、県内の30%、盛岡医療圏の40%程の医療機関にご活用頂きました。今後もスムーズな紹介患者の受け入れ体制を整備していくこととしています。

② 救急患者の増加

経過観察を要する患者のスムーズな収容を目指し、マニュアルやフローの作成に取り組みました。今後は、具体的な運用に向け、協議を進めることとしています。

③ 効率的な病床運用

ベッドコントロール活動を継続して実施しました。患者数の減少が続いており、病床稼働率の目標が未達となりましたが、移転後は病床再編が行われることから、稼働率向上に寄与することとしています。

④ 物流管理の徹底

SPD（物流管理システム）を中央手術部まで拡大しました。今後は、安定稼働と継続的な在庫や品目数の低減に取り組むこととしています。

(26) 矢巾新附属病院移転を見据えた病院部門システムの整備

元号改正対応や一部高額システムの再検討などにより、当初計画を一部変更して整備しました。附属病院移転時に全体的な最適化を考慮して、整備することとしています。この他の高額機器は矢巾新附属病院開院時に整備することとし、今年度の更新を見送りました。

◆事業費：145,000,000円

(27) 附属病院移転に係る資金借入

附属病院移転に係る支払資金について、第2号基本金引当特定資産を中心とした自己資金及び補助金等に加え、市中金融機関による総額200億円の長期借入を計画しました。

また、平成30年10月の建築工事費用（第3回出来高払い）に充当するため、短期借入を行いました。

◆借入額：4,000,000,000円

(28) 矢巾地区基幹ネットワーク老朽化機器更新

矢巾地区のネットワークは設置後10年が経過し、故障リスクが高まっていたことから、機器の更新を行いました。更新機器の統廃合の結果、更新費用と保守費用を削減し、構築中の新病院ネットワークとも

I 法人の概要

柔軟に接続可能となりました。

◆事業費：46,557,936円

(29) 勤怠管理システムの導入

平成30年7月より勤怠管理システムの導入を開始し、インフラ構築（勤怠カードリーダ設置、サーバ設定等）及び事務職員を対象としたシステムの設定を行いました。平成31年1月より人事職員課にて試験運用を開始し、システムの検証と問題点を洗い出し、運用の検討を行いました。

今後は、事務局での試験運用拡大並びに病院部門の設定を進め、職種毎の段階的な導入を行います。

(30) 高濃度 PCB を含む蛍光灯安定廃棄処分計画

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に基づき、高濃度 PCB を含む蛍光灯安定器の適正な管理及び処理を行うことが義務付けられています。本学では、平成28年度から3年計画で廃棄処理の実施をすすめ、平成30年度は計画最終年度として第3回目の廃棄処理を実施しました。

◆事業費：42,893,280円（運搬：648,000円 処理：42,245,280円）

◆総事業費（3年）：128,165,760円（運搬：1,944,000円 処理：126,221,760円）

(31) 木の花会館立体駐車場解体工事

木の花会館立体駐車場は、経年劣化による機器の故障等により解体することとなり、解体工事は平成30年10月に着工しました。

◆工期：平成30年10月19日～令和元年5月31日（予定）

(32) 木の花会館南側外壁修繕

木の花会館竣工後17年が経過する中、特定建築物定期報告調査において南側外壁面のタイルの浮きや亀裂を確認したことから、剥落による危険防止のため外壁亀裂と塗膜剥離の修繕を行いました。

◆工期：平成30年9月14日～平成31年1月31日

◆事業費：6,480,000円

(33) 6号館煙突外壁修繕

6号館煙突は竣工後59年が経過し、経年劣化により躯体内部の鉄筋錆腐食進行によりコンクリートの爆裂や亀裂がみられたことから、躯体劣化防止とコンクリート剥落防止のため修繕を行いました。

◆工期：平成30年9月14日～平成31年1月31日

◆事業費：5,400,000円

9. 主な行事等

【平成30年】

- 4月2日 全学教育推進機構新任教員対象FD講習会（記念館9階第2講義室）
新入職員等辞令交付式（歯学部4階講堂ほか）
名誉教授称号授与式（記念館10階会議室）

歯学部学業奨励奨学金表彰【2～5 学年】（内丸・矢巾キャンパス）

※3 月 29 日に 6 学年の表彰を実施（内丸キャンパス）

- 4 月 7 日 医療専門学校入学式（歯学部 4 階講堂）（歯科技工学科 7 名、歯科衛生学科 31 名）
医療専門学校父母会総会（歯科技工学科：歯学部 4 階会議室、歯科衛生学科：歯学部 4 階第 2 講義室）
高度看護研修センター特定行為教育課程開講式（記念館 10 階会議室）
- 4 月 11 日 岩手医科大学・岩手看護短期大学 合同入学式（盛岡市民文化ホール）
【岩手医科大学】
（大学院 医学研究科博士課程 33 名・修士課程 3 名、歯学研究科博士課程 9 名、
薬学研究科博士課程 3 名・修士課程 1 名）
（学 部 医学部 120 名、歯学部 46 名、薬学部 64 名、
看護学部 93 名、医学部編入学生 7 名、歯学部編入学生 2 名）
父兄会総会（盛岡市民文化ホール）
【岩手看護短期大学】
（専攻科地域看護学専攻 22 名、専攻科助産学専攻 15 名）
岩手看護短期大学後援会（盛岡市民文化ホール）
- 4 月 12 日 第 15 回医学教育講演会（記念館 9 階第 2 講義室）
- 4 月 21 日 医・歯・薬 3 学部合同学生セミナー（矢巾キャンパス）
- 4 月 26 日 薬学部 5 学年白衣授与式（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 4 月 28 日 歯学部 FD CBT 問題作成にかかる FD 講習会（歯学部 4 階第 2 講義室他）
- 5 月 15 日 永年勤続者表彰式（歯学部 4 階講堂）（勤続 30 年 25 名、勤続 20 年 60 名）
- 5 月 26 日 入院患者を対象とした外来コンサート（外来待合ロビー）
- 5 月 27 日 医療専門学校（衛生学科）第 1 回オープンキャンパス
- 6 月 1 日 高度看護研修センター認定看護師教育課程開講式（記念館 10 階会議室）
- 6 月 2 日 第 46 回白寿会総会（岩手県産業会館 7 階大ホール）
- 6 月 8 日 第 16 回医学教育講演会（1 号館 3 階大会議室）
歯と口の健康週間「ウェルかむ 2018」（歯科医療センター）
- 6 月 13 日、14 日 薬学部学業奨励奨学金奨学生表彰式【2～4、6 学年】（矢巾キャンパス）
- 6 月 15 日 父兄懇談会【医学部・歯学部 4～6 学年】（盛岡グランドホテル）
- 6 月 23 日 第 81 回解剖体慰霊祭（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
医療専門学校（衛生学科）第 2 回オープンキャンパス
- 6 月 26 日 広域災害救急医療情報システム（EMIS）操作研修会（行政向け）（災害時地域医療支援教育センター）
- 7 月 5 日～ 6 日 岩手 DMAT 隊員養成研修（災害時地域医療支援教育センター）
- 7 月 6 日 体育大会壮行会（矢巾キャンパス体育館）
- 7 月 7 日 父兄懇談会【薬学部 4～6 学年】（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
第 1 回看護学部 FD ワークショップ（矢巾キャンパスマルチ 4-A 講義室）
薬学部卒業研究発表会【6 学年】（矢巾キャンパス多目的ラウンジ）
- 7 月 23 日 薬学部学業奨励奨学金奨学生表彰式【5 学年】（矢巾キャンパス）
- 7 月 28 日 岩手看護短期大学専攻科オープンキャンパス（岩手看護短期大学レクチャーホール）
医療専門学校（衛生学科）第 3 回オープンキャンパス



岩手医科大学・岩手看護短期大学
合同入学式

I 法人の概要

- 7月28日～29日 岩手医科大学オープンキャンパス2018（矢巾キャンパス）
- 7月31日～8月2日 第39回岩手医科大学市民公開講座（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 8月4日 ひらめき☆ときめきサイエンス（矢巾キャンパス）、
医療専門学校（衛生学科）第4回オープンキャンパス
- 8月9日 災害保健医療従事者研修（災害時地域医療支援教育センター）
- 8月17日 教養教育センター高大連携研修会
- 8月18日 医療専門学校第5回オープンキャンパス
- 8月22日 大学院歯学研究科FDワークショップ
- 8月25日 大学院歯学研究科前期入学試験
- 8月26日 西日本地区父兄懇談会【医学部・歯学部2～6学年】（大阪市ホテル日航大坂）
- 8月28日 歯学部教務委員会・歯学教育委員会合同研修会（歯学部6階第4講義室）
- 9月1日 BCPに基づく災害訓練、アイバンク街頭PR（イオン盛岡南SC）
- 9月11日 岩手医科大学 秋季卒業式（矢巾キャンパス大堀記念講堂）（薬学部 33名）
- 9月22日 医療専門学校第6回オープンキャンパス
- 9月26日 第1回薬学部教育研修会（矢巾キャンパス東2-C講義室）
- 9月28日 第1回全学教育推進機構FD・SD講習会（記念館10階同窓会室、矢巾キャンパス役員会議室）
- 10月1日 医療専門学校歯科衛生学科ネームプレート交付式（歯学部4階講堂）
広域災害救急医療情報システム（EMIS）操作研修会（病院向け）（災害時地域医療支援教育センター）
- 10月4日 第51回動物慰霊祭（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 10月6日 第61回岩手恵眼会総会（歯学部4階講堂）、大学院薬学研究科前期入学試験
医療専門学校第7回オープンキャンパス
- 10月15日 災害看護研修（木の花3階会議室）
- 10月20日～23日 第6回日本災害医療ロジスティクス研修（災害時地域医療支援教育センター他）
- 10月27日 父兄懇談会【薬学部1～3学年、看護学部1～2学年】（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
医療専門学校推薦入学試験・社会人1期入学試験
- 10月30日 第2回看護学部FDワークショップ（矢巾キャンパス大会議室）
- 11月1日 第14回大学院医学研究科医学教育FD（記念館9階2番講義室）
- 11月8日 医学部第4学年白衣授与式（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
ボイラー安全祈願祭（西病棟地下1階ボイラー室）
- 11月9日 父兄懇談会【医学部・歯学部1～3学年】（盛岡グランドホテル）
第2回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス東2-E講義室）
- 11月12日 第2回全学教育推進機構FD・SD講習会（記念館10階同窓会室、矢巾キャンパス役員会議室）
- 11月16日 第31回医学教育ワークショップ（記念館8階研修室）
- 11月17日 医学部推薦入学試験
- 11月18日 歯学部・薬学部・看護学部推薦入学試験、歯学部前期編入学試験
- 11月19日 cMRI2画像研究教育セミナー（記念館10階会議室）
- 11月22日 大学院医学研究科入学試験【第1回】、岩手看護短期大学専攻科推薦入学試験
- 11月24日 医療専門学校一般1期・社会人2期入学試験
- 11月26日～30日 医学教育分野別評価実地調査



オープンキャンパス2018

- 12月 1日 入院患者を対象としたクリスマスコンサート（外来待合ロビー）、医療専門学校第8回オープンキャンパス
- 12月 2日 災害医療コーディネーター養成研修（災害時地域医療支援教育センター）
- 12月 3日 学友会クラブ活動報告会（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 12月 7日 第3回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス東 2-D 講義室）
- 12月 10日 CBRNE 災害対応研修（岩手県立釜石病院）
- 12月 22日 医療専門学校一般2期・社会人3期入学試験
- 12月 25日 やはばなかよし保育園竣工
- 12月 25日～26日 高大連携ウィンターセッション（矢巾キャンパス）

【平成31年】

- 1月 4日 新年祝賀式（記念館8階研修室）
- 1月 7日 岩手看護短期大学専攻科一般一次入学試験
- 1月 22日 岩手災害医療支援チームロジスティクス研修（初級編）（災害時地域医療支援教育センター）
- 1月 23日 医学部一般一次入学試験
- 1月 24日 岩手災害医療支援チームロジスティクス研修（岩手DMAT編）（災害時地域医療支援教育センター）
- 1月 25日 高度看護研修センター認定看護師教育課程修了式（記念館10階会議室）
- 1月 29日 第3回看護学部FDワークショップ（矢巾キャンパスマルチ4-A 講義室）
- 2月 1日～2日 医学部一般二次入学試験
- 2月 2日 医療専門学校一般3期・社会人4期入学試験
- 2月 4日 第4回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス東 2-E 講義室）
- 2月 7日 第32回医学教育ワークショップ（記念館8階研修室）
- 2月 8日 歯学部・薬学部一般前期入学試験、歯学部センター利用前期入学試験
大学院歯学研究科中期入学試験、盛岡地区地域医療構想調整会議
- 2月 9日 CBRNE 災害対応研修（岩手県医師会館）
- 2月 12日 看護学部一般前期入学試験
- 2月 19日 医学部学士編入学一次試験
- 2月 22日 大学院医学研究科入学試験【第2回】
- 2月 23日 医療専門学校一般4期・社会人5期入学試験
- 2月 25日 医学部学士編入学二次試験
- 2月 26日 定年退職教授による最終講義（歯学部4階講堂）
（藤村朗教授、佐藤洋一教授、寺山靖夫教授、江原茂教授、中村隆二教授）
- 2月 27日 医学部転部入学一次試験
- 3月 1日 岩手看護短期大学専攻科一般二次入学試験
- 3月 2日 大学院薬学研究科後期入学試験、企業研究セミナー（矢巾キャンパス東研究棟 SGL 教室）
- 3月 4日 高度看護研修センター特定行為教育課程修了式（記念館10階会議室）
- 3月 6日 医学部転部入学二次試験
- 3月 8日 岩手医科大学・岩手看護短期大学 合同卒業式（岩手県民会館）

【岩手医科大学】

（大学院 医学研究科博士課程 7名、修士課程 8名、
歯学研究科博士課程 2名、薬学研究科博士課程 2名）



岩手医科大学・岩手看護短期大学
合同卒業式

I 法人の概要

(学 部 医学部 133 名、歯学部 47 名、薬学部 83 名)

【岩手看護短期大学】

(看護学科 63 名、専攻科地域看護学専攻 22 名、専攻科助産学専攻 14 名)

- 3 月 12 日 医療専門学校卒業式 (歯学部 4 階講堂) (歯科技工学科 8 名、歯科衛生学科 31 名)
- 3 月 13 日 第 4 回附属病院跡地活用検討会議 (記念館 10 階会議室)
- 3 月 18 日 歯学部・薬学部・看護学部一般後期入学試験
歯学部センター利用後期入学試験
第 5 回 cMRI2 公開シンポジウム (記念館 10 階会議室)
- 3 月 20 日 医療専門学校一般 5 期・社会人 6 期入学試験
- 3 月 22 日 歯学部 FD 第 3 回教育研修会 (歯学部 4 階第 1 講義室)
- 3 月 23 日 大学院歯学研究科後期入学試験
医療専門学校 (歯科技工学科) 父母総会、
懇談会 (医療専門学校第 2 講義室)
- 3 月 28 日 附属花巻温泉病院閉院式
- 3 月 29 日 定年退職者等辞令交付式 (記念館 8 階研修室)
- 3 月 31 日 附属花巻温泉病院閉院



附属花巻温泉病院



附属花巻温泉病院閉院式

10. 土地の増減

| | | | | |
|------|---|----------------------|----------------------|-----|
| [減少] | 1 | 地積更正に伴う面積の減少 (上田二丁目) | △0.27 m ² | 0 円 |
|------|---|----------------------|----------------------|-----|

11. 建物等の増減

| | | | | |
|------------|---|-------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| (1) 建 物 | | | | 277,838,303 円増 |
| [増加] | 1 | やはばなかよし保育園新築工事 | 888.39 m ² | 274,724,746 円 |
| | 2 | 矢巾キャンパス東講義棟薬物毒物検査室移設改修工事 (増価) | | 3,113,557 円 |
| (2) 建物附属設備 | | | | 143,997,714 円増 |
| [主な増加] | 1 | やはばなかよし保育園新築工事 | | 116,045,231 円 |
| | 2 | 矢巾キャンパス東講義棟薬物毒物検査室移設改修工事 | | 21,491,545 円 |
| | 3 | エネルギーセンター勤怠管理システム用 LAN 設備工事 | | 1,976,400 円 |
| | 4 | 図書館 4 階スタディールームウインドエアコン取付工事 | | 910,656 円 |
| | 5 | 内丸地区勤怠管理システムネットワーク工事 | | 822,960 円 |
| | 6 | 矢巾地区勤怠管理システムネットワーク工事 | | 643,680 円 |
| (3) 構築物 | | | | 45,531,523 円増 |
| [増加] | 1 | やはばなかよし保育園新築工事 | | 45,531,523 円 |

12. 取得した主な機器備品等

| | | | |
|------------------------|--------------|-------------------------|-------------|
| (1) 医学部 | 177,609,718円 | | |
| 1 矢巾地区スイッチ・無線コントローラ | 1式 | 13 自動遺伝子検査装置 | 1式 |
| 2 供血用遠心機 | 1式 | 14 STマンモトームリボルブシステム | 1式 |
| 3 術中4Kカメラ | 2式 | 15 MRidium輸液ポンプリモートセット | 1式 |
| 4 エスケアイアH/V XI | 1式 | 16 血液ガスシステム | 2式 |
| 5 マルチ検出モードプレートリーダー | 1式 | 17 ベッドサイドモニタ | 1式 |
| 6 Odyssey FCイメージングシステム | 1式 | 18 SLT/YAGレーザー | 1式 |
| 7 微小循環モニタリングシステム | 1式 | 19 保育器インキュビ | 2式 |
| 8 凍結組織切片作製装置 | 1式 | 20 ACCU-GOLD線量計 | 1式 |
| 9 自動染色装置 | 1式 | 21 Edge II | 1式 |
| 10 動物用臨床化学分析装置 | 1式 | 22 オージオメーター | 2式 |
| 11 実習用生物顕微鏡 | 15式 | 23 トップリージョンジェネレーター | 1式 |
| 12 レーザープロジェクター | 2式 | 24 ジラフオムニベッド ケアステーション | 1式 |
| 他 | | 25 ポータブル脳波計 | 1式 |
| | | 26 超低温フリーザー | 1式 |
| | | 27 ME器械管理システム | 1式 |
| | | 他 | |
| (2) 歯学部 | 45,321,178円 | (7) 歯科医療センター | 9,441,900円 |
| 1 口腔内スキャナー | 1式 | 1 SUPERLIZER PX | 1式 |
| 2 歯科用ユニット | 1式 | 2 メディ2オープン型 | 1式 |
| 3 マイクロプレートリーダー-Refurb | 1式 | 3 臨床画像管理ファイリングシステム | 1式 |
| 4 ノートパソコン(事業計画更新分) | 11式 | 4 コーティリオII | 1式 |
| 5 StepOneリアルタイムPCRシステム | 1式 | 他 | |
| 他 | | | |
| (3) 薬学部 | 12,204,486円 | (8) 循環器医療センター | 48,180,464円 |
| 1 ノートパソコン(事業計画更新分) | 24式 | 1 CARTO3システムスターターパック | 1式 |
| 2 超低温反応機UCリアクター | 1式 | 2 超音波診断装置 | 1式 |
| 3 ミニエバポ縦2連システム | 1式 | 3 ECMO用ポンプシステム | 1式 |
| 4 バイオフリーザー | 1式 | 4 心電計 | 2式 |
| 他 | | 5 ホルタ記録器 | 3式 |
| | | 他 | |
| (4) 看護学部 | 3,788,006円 | (9) 岩手県高度救命救急センター | 76,731,737円 |
| 1 ノートパソコン(事業計画更新分) | 5式 | 1 成人用人工呼吸器 | 2式 |
| 他 | | 2 タブレット型超音波画像診断装置 | 3式 |
| | | 3 アークティックサンモデル5000基本セット | 2式 |
| | | 4 ドクターヘリ用風向風速計 | 1式 |
| | | 5 血漿融解装置Barkeyプラスマサーム | 1式 |
| | | 6 喉頭ファイバースコープ | 1式 |
| | | 他 | |
| (5) 教養教育センター | 2,803,356円 | (10) 医療専門学校 | 594,000円 |
| 1 冷却卓上遠心機 | 1式 | 1 マークシートリーダー | 1式 |
| 他 | | 他 | |
| | | | |
| (6) 附属病院(医科) | 342,876,203円 | (11) 法人 | 15,268,278円 |
| 1 薬剤システム | 1式 | 1 やはばなかよし保育園機器備品一式 | 1式 |
| 2 産婦人科電子カルテシステム | 1式 | 他 | |
| 3 全自動免疫測定装置 | 1式 | | |
| 4 含鉛アクリル製防護衝立 | 1式 | | |
| 5 救急車 | 1式 | | |
| 6 超音波診断装置 | 1式 | | |
| 7 内視鏡カメラシステム | 1式 | | |
| 8 個人用多用途透析装置 | 1式 | | |
| 9 MRI対応生体情報モニタ | 1式 | | |
| 10 IOLマスター | 1式 | | |
| 11 汎用人工呼吸器 | 1式 | | |
| 12 紫外線治療器 | 1式 | | |

総額734,819,326円の機器備品等を取得しました。

13. 国庫補助金および地方公共団体等からの補助金等

(単位:円)

| | |
|--|---------------|
| (1) 私立大学経常費補助金 | 1,360,400,000 |
| 1 私立大学等経常費補助金(日本私立学校振興・共済事業団) | 1,360,400,000 |
| (2) その他の国庫補助金 | 582,450,000 |
| 1 医療研究開発推進事業費補助金(国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)) | 520,810,000 |
| 2 大学改革推進等補助金(課題解決型高度医療人材養成プログラム)(文部科学省) | 800,000 |
| 3 大学改革推進等補助金(課題解決型高度医療人材養成プログラム)(文部科学省) | 50,000 |
| 4 臨床研修費等補助金(医師)(厚生労働省) | 28,630,000 |
| 5 臨床研修費等補助金(歯科医師)(厚生労働省) | 22,440,000 |
| 6 医療関係者研修費等補助金(看護師の特定行為に係る研修事業)(厚生労働省) | 3,760,000 |
| 7 自殺未遂者等支援拠点医療機関整備事業補助金(厚生労働省) | 250,000 |
| 8 企業主導型保育事業費補助金(運営費)(内閣府) | 5,710,000 |
| (3) 地方公共団体補助金 | 956,770,000 |
| 1 高度救命救急センター運営費補助金(岩手県) | 256,190,000 |
| 2 岩手県ドクターヘリ運航事業補助金(岩手県) | 247,030,000 |
| 3 医学部地域枠に係る教育研究費(岩手県) | 225,000,000 |
| 4 医療局医学教育研究助成金(岩手県) | 60,000,000 |
| 5 周産期母子医療センター運営事業費補助金(岩手県) | 44,340,000 |
| 6 がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金(岩手県) | 20,070,000 |
| 7 地域医療研究費補助金(岩手県) | 20,000,000 |
| 8 地域自殺対策強化事業費補助金(岩手県) | 10,290,000 |
| 9 災害医療人材育成緊急強化事業費補助金(岩手県) | 5,000,000 |
| 10 認定看護師育成支援事業費補助金(岩手県) | 3,500,000 |
| 11 院内保育所運営事業費補助金(岩手県) | 3,230,000 |
| 12 私立専修学校運営費補助金(岩手県) | 2,470,000 |
| 13 産科医等確保支援事業補助金(岩手県) | 2,310,000 |
| 14 新人看護職員研修事業費補助金(岩手県) | 1,780,000 |
| 15 女性医師就労環境改善事業補助金(岩手県) | 1,780,000 |
| 16 私立学校被災児童生徒等就学支援事業補助金(岩手県) | 1,300,000 |
| 17 認定看護師養成研修事業費補助金(岩手県) | 1,080,000 |
| 18 新生児医療担当医師確保支援事業費補助金(岩手県) | 870,000 |
| 19 防災訓練等参加支援事業費補助金(岩手県) | 660,000 |
| 20 病院群輪番制病院運営費補助金(盛岡市) | 7,020,000 |
| 21 小児救急医療支援事業補助金(盛岡市) | 5,880,000 |
| 22 公的病院等運営事業補助金(救急医療事業)(盛岡市) | 3,630,000 |
| 23 公的病院等運営事業補助金(小児医療事業)(盛岡市) | 3,520,000 |
| 24 小児救急医療受入体制整備事業補助金(盛岡市) | 2,170,000 |
| 25 公的病院等運営事業補助金(小児救急医療事業)(盛岡市) | 960,000 |
| 26 救急医療確保支援事業補助金(花巻市) | 20,000,000 |

| | | |
|-----|---------------------------------|----------------------|
| 27 | 病院群輪番制病院運営費補助金(花巻市) | 5,640,000 |
| 28 | 八幡平市国民健康保険安代、田山診療所研究助成金(八幡平市) | 1,000,000 |
| 29 | 公開講座運営費補助金(矢巾町) | 50,000 |
| (4) | 学術研究振興資金 | 2,000,000 |
| 1 | 学術研究振興資金(日本私立学校振興・共済事業団) | 2,000,000 |
| (5) | 受託事業収入(公的機関受託収入) | 663,700,000 |
| 1 | 岩手県こころのケアセンター等設置運營業務委託費(岩手県) | 409,250,000 |
| 2 | いわてこどもケアセンター等設置運營業務委託費(岩手県) | 132,420,000 |
| 3 | 精神科救急医療施設常時対応施設事業委託費(岩手県) | 16,540,000 |
| 4 | 子どもの心の診療ネットワーク事業委託費(岩手県) | 13,750,000 |
| 5 | 精神科救急医療施設(身体合併対応施設事業)委託費(岩手県) | 12,610,000 |
| 6 | 岩手県難病医療連絡協議会設置事業委託費(岩手県) | 11,670,000 |
| 7 | 岩手県周産期救急搬送コーディネータ事業委託費(岩手県) | 10,570,000 |
| 8 | 岩手県地域医療支援センター業務委託費(岩手県) | 10,220,000 |
| 9 | 岩手県肝疾患相談センター運営事業委託費(岩手県) | 7,860,000 |
| 10 | 岩手県心身障がい者(児)歯科診療事業委託費(岩手県) | 7,250,000 |
| 11 | 岩手県基幹型認知症疾患医療センター運営事業委託費(岩手県) | 7,240,000 |
| 12 | 災害時実践力強化事業委託費(岩手県) | 6,030,000 |
| 13 | 不妊専門相談センター事業委託費(岩手県) | 5,830,000 |
| 14 | 小児医療遠隔支援業務委託費(岩手県) | 4,440,000 |
| 15 | 岩手県若年性認知症支援コーディネータ設置事業委託費(岩手県) | 2,980,000 |
| 16 | 岩手県予防接種センター機能推進事業委託費(岩手県) | 2,040,000 |
| 17 | 周産期医療関係者病院内妊産婦救急対応研修事業委託費(岩手県) | 1,050,000 |
| 18 | エイズ診療に係る医療・介護従事者等研修事業委託費(岩手県) | 460,000 |
| 19 | 周産期医療関係者母体救命対応研修事業委託費(岩手県) | 410,000 |
| 20 | 胎児先天性疾患出生前診断技術等普及研修事業委託費(岩手県) | 360,000 |
| 21 | 岩手県在宅重症難病患者一時入院事業委託費(岩手県) | 270,000 |
| 22 | エイズ治療中核拠点病院カウンセラー設置事業委託費(岩手県) | 230,000 |
| 23 | 先天性代謝異常等検査事業相談業務委託費(岩手県) | 210,000 |
| 24 | 一時保護委託を要する児童の医療機関への一時保護委託料(岩手県) | 10,000 |
| (6) | 施設設備補助金 | 2,953,000,000 |
| 1 | 企業主導型保育事業費補助金(施設整備費)(内閣府) | 183,510,000 |
| 2 | 高度救命救急医療等提供拠点整備費補助金(岩手県) | 2,385,910,000 |
| 3 | 災害医療体制等整備費補助金(岩手県) | 242,990,000 |
| 4 | 岩手県高度救命救急センター設備整備費補助金(岩手県) | 49,600,000 |
| 5 | 特殊災害医療体制等整備費補助金(岩手県) | 42,180,000 |
| 6 | 周産期電子カルテ運用事業費補助金(岩手県) | 13,650,000 |
| 7 | 周産期医療施設設備整備事業費補助金(岩手県) | 13,370,000 |
| 8 | 小児医療施設設備整備事業費補助金(岩手県) | 11,430,000 |
| 9 | 実践の手術手技向上研修実施機関設備整備費補助金(岩手県) | 5,180,000 |
| 10 | 新生児ドクターヘリ搬送体制整備事業費補助金(岩手県) | 5,180,000 |

II 人事の概要

1. 主な役職人事

新任

| | | |
|-------------------|--------|--------------|
| 薬学部長 | 三部 篤 | (平成30年4月1日付) |
| 附属病院長 | 小笠原 邦昭 | (平成30年4月1日付) |
| 薬学部副学部長 | 河野 富一 | (平成30年4月1日付) |
| 学生副部長 | 八重柏 隆 | (平成30年4月1日付) |
| 附属病院副院長・歯科医療センター長 | 佐藤 和朗 | (平成30年4月1日付) |
| 医学部副学部長 | 佐々木 真理 | (平成30年5月1日付) |
| 附属病院副院長 | 肥田 圭介 | (平成30年5月1日付) |

再任

| | | |
|---------------------------------|--------|--------------|
| 副学長(総務担当) | 小林 誠一郎 | (平成30年4月1日付) |
| 副学長(岩手県こころのケアセンター、岩手看護短期大学担当) | 酒井 明夫 | (平成30年4月1日付) |
| 副学長(歯学部改革担当)・歯学部長・岩手医科大学医療専門学校長 | 三浦 廣行 | (平成30年4月1日付) |
| 附属花巻温泉病院長 | 一戸 貞文 | (平成30年4月1日付) |
| 岩手看護短期大学副学長 | 酒井 明夫 | (平成30年4月1日付) |

2. 主な教職員人事

昇任・任用

| | | | |
|-----------------------------|------|--------|---------------|
| 医学部呼吸器外科学講座 | 教授 | 齊藤 元 | (平成30年4月1日付) |
| 歯学部口腔顎顔面再建学講座歯科放射線学分野 | 教授 | 田中 良一 | (平成30年4月1日付) |
| 医学部臨床検査医学講座 | 特任教授 | 鈴木 啓二郎 | (平成30年5月1日付) |
| 医学部内科学講座腎・高血圧内科分野 | 教授 | 旭 浩一 | (平成30年9月1日付) |
| 看護学部地域包括ケア講座 | 教授 | 宮本 郁子 | (平成30年9月1日付) |
| 教養教育センター情報科学科医用工学分野 | 教授 | 高橋 史朗 | (平成30年9月1日付) |
| 医学部産婦人科学講座 | 教授 | 馬場 長 | (平成30年10月1日付) |
| 歯学部口腔顎顔面再建学講座口腔外科学分野 | 特任教授 | 宮本 郁也 | (平成30年10月1日付) |
| 歯学部補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野 | 特任教授 | 鬼原 英道 | (平成31年2月1日付) |

退職

| | | | |
|--------------------|----|-------|---------------|
| 医学教育学講座医学教育学分野 | 教授 | 佐藤 洋一 | (平成31年3月31日付) |
| 医学部内科学講座血液腫瘍内科分野 | 教授 | 石田 高司 | (平成31年3月31日付) |
| 医学部内科学講座神経内科・老年科分野 | 教授 | 寺山 靖夫 | (平成31年3月31日付) |
| 医学部整形外科学講座 | 教授 | 一戸 貞文 | (平成31年3月31日付) |
| 医学部産婦人科学講座 | 教授 | 菊池 昭彦 | (平成31年3月31日付) |
| 医学部放射線医学講座 | 教授 | 江原 茂 | (平成31年3月31日付) |
| 医学部放射線医学講座 | 教授 | 中村 隆二 | (平成31年3月31日付) |
| 解剖学講座機能形態学分野 | 教授 | 藤村 朗 | (平成31年3月31日付) |
| 教養教育センター人間科学科文学分野 | 教授 | 平林 香織 | (平成31年3月31日付) |
| 岩手看護短期大学 | 教授 | 鈴木 恵子 | (平成31年3月31日付) |

3. 職員総数

職員総数は、年度当初2,984名であり、年度間の採用者数は290名(内4月1日付採用者241名)、退職者数は310名でした。

Ⅲ 学事の概要

1. 入学者、卒業（修了）者数

| 学 校 | 学部・学科等 | 入学定員 | 入 学 者 | 卒業（修了）者 | 学生数※1 |
|----------|--------------------|---------|-------|---------|-------|
| 岩手医科大学 | 大学院医学研究科 博士課程 | 50名 | 33名 | 7名 | 148名 |
| | 大学院医学研究科 修士課程 | 10名 | 3名 | 8名 | 11名 |
| | 大学院歯学研究科 博士課程 | 18名 | 9名 | 2名 | 20名 |
| | 大学院薬学研究科 博士課程 | 3名 | 3名 | 2名 | 11名 |
| | 大学院薬学研究科 修士課程 | 3名 | 1名 | — | 1名 |
| | 医学部 | 123名 ※2 | 120名 | 133名 | 807名 |
| | 歯学部 | 73名 | 46名 | 47名 | 345名 |
| | 薬学部 | 120名 | 64名 | 116名 ※3 | 778名 |
| | 看護学部 | 90名 | 93名 | — | 188名 |
| 岩手看護短期大学 | 看護学科（平成29年度募集停止） | 60名 | — | 63名 | 63名 |
| | 専攻科地域看護学専攻 | 20名 | 22名 | 22名 | 22名 |
| | 専攻科助産学専攻 | 15名 | 15名 | 14名 | 15名 |
| 医療専門学校 | 歯科衛生学科 | 40名 | 31名 | 31名 | 100名 |
| | 歯科技工学科（平成31年度募集停止） | 25名 | 7名 | 8名 | 15名 |

※1 平成30年5月1日現在

※2 第3学年への学士編入学定員（7名）は含めない。

※3 秋季卒業生（33名）を含む。

2. 学位授与者数

| 大学院研究科 | 博士課程修了者 （甲） | 論文提出者 （乙） | 修士課程修了者 |
|--------|----------------|--------------|---------|
| 医学研究科 | 33名 | 1名 | 8名 |
| 歯学研究科 | 2名 | 0名 | — |
| 薬学研究科 | 2名 | — | — |

3. 文部科学省科学研究費助成事業

195件

257,391,536円

(1) 科学研究費補助金（代表）

| | | |
|-------------------------------------|----|-------------|
| ①新学術領域研究（研究領域提案型） | 1件 | 3,770,000円 |
| 藤 井 勲（薬学部 薬科学講座天然物化学分野） | | 3,770,000円 |
| ②基盤研究（B） | 6件 | 31,395,000円 |
| 石 田 高 司（医学部 内科学講座血液腫瘍内科分野） | | 2,600,000円 |
| 石 崎 明（生化学講座細胞情報科学分野（歯）） | | 3,445,000円 |
| 藤 井 勲（薬学部 薬科学講座天然物化学分野） | | 3,510,000円 |
| 人 見 次 郎（解剖学講座人体発生学分野（医）） | | 7,930,000円 |
| 佐々木 真理（医歯薬総合研究所 超高磁場MR I 診断・病態研究部門） | | 3,770,000円 |
| 原 田 英 光（解剖学講座発生生物・再生医学分野（歯）） | | 10,140,000円 |
| ③研究活動スタート支援 | 2件 | 2,470,000円 |
| 重 枝 弥（医学部 呼吸器外科学講座） | | 1,300,000円 |
| 村 上 暁 子（歯学部 口腔保健育成学講座歯科矯正学分野） | | 1,170,000円 |
| ④奨励研究 | 1件 | 530,000円 |
| 松 田 豪（医歯薬総合研究所 超高磁場MR I 診断・病態研究部門） | | 530,000円 |

Ⅲ 学事の概要

(2) 科学研究費補助金 (学外分担)

| | | | |
|-----------------------|--------------------------------|-----|------------|
| ①新学術領域研究 (研究領域提案型) | | 2件 | 8,372,520円 |
| 中 隲 克 己 | (生理学講座統合生理学分野 (医)) | | 5,707,520円 |
| 清 水 厚 志 | (いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門) | | 2,665,000円 |
| ②基盤研究 (A) | | 7件 | 3,519,100円 |
| 清 水 厚 志 | (いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門) | | 1,170,000円 |
| 小 松 恵 | (看護学部 共通基盤看護学講座) | | 321,100円 |
| 江 尻 正 一 | (教養教育センター 情報科学科数学分野) | | 130,000円 |
| 世 良 耕一郎 | (医歯薬総合研究所 高エネルギー医学研究部門) | | 130,000円 |
| 志 賀 清 人 | (医学部 頭頸部外科学科) | | 130,000円 |
| 坂 田 清 美 | (衛生学公衆衛生学講座 (医)) | | 78,000円 |
| 大 桃 秀 樹 | (いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門) | | 1,560,000円 |
| ③基盤研究 (B) | | 13件 | 4,875,000円 |
| 田 邊 憲 昌 | (歯学部 補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野) | | 65,000円 |
| 川 井 忠 | (歯学部 口腔顎顔面再建学講座口腔外科学分野) | | 390,000円 |
| 八 木 淳 子 | (医学部 神経精神科学講座) | | 520,000円 |
| 寺 崎 一 典 | (医歯薬総合研究所 高エネルギー医学研究部門) | | 260,000円 |
| 佐々木 真 理 | (医歯薬総合研究所 超高磁場MR I 診断・病態研究部門) | | 65,000円 |
| 藤 田 友 嗣 | (医学部 救急・災害・総合医学講座救急医学分野) | | 910,000円 |
| 大 津 圭 史 | (解剖学講座発生生物・再生医学分野 (歯)) | | 260,000円 |
| 秋 山 智 弥 | (看護学部 共通基盤看護学講座) | | 455,000円 |
| 八 木 淳 子 | (医学部 神経精神科学講座) | | 650,000円 |
| 藤 原 俊 朗 | (医学部 脳神経外科学講座) | | 260,000円 |
| 阪 本 泰 光 | (薬学部 薬科学講座構造生物薬学分野) | | 260,000円 |
| 齊 藤 元 | (医学部 呼吸器外科学講座) | | 130,000円 |
| 玉 田 泰 嗣 | (歯学部 補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野) | | 650,000円 |
| ④基盤研究 (B) (一部基金 補助金分) | | 1件 | 1,040,000円 |
| 石 崎 明 | (生化学講座細胞情報科学分野 (歯)) | | 1,040,000円 |

(3) 学術研究助成基金助成金 (代表)

| | | | |
|-----------|-------------------------------|-----|--------------|
| ①基盤研究 (C) | | 99件 | 132,100,507円 |
| 田 島 吾 郎 | (医学部 整形外科学講座) | | 910,000円 |
| 平 林 香 織 | (教養教育センター 人間科学科文学分野) | | 728,000円 |
| 八 木 淳 子 | (医学部 神経精神科学講座) | | 1,170,000円 |
| 後 藤 奈緒美 | (薬学部 生物薬学講座機能生化学分野) | | 1,560,000円 |
| 阪 本 泰 光 | (薬学部 薬科学講座構造生物薬学分野) | | 1,430,000円 |
| 石 田 和 之 | (医学部 病理診断学講座) | | 1,300,000円 |
| 及 川 浩 樹 | (病理学講座機能病態学分野 (医)) | | 910,000円 |
| 村 木 靖 | (微生物学講座感染症学・免疫学分野 (医)) | | 1,157,000円 |
| 松 浦 誠 | (薬学部 臨床薬学講座地域医療薬学分野) | | 1,235,000円 |
| 山 下 雅 大 | (医学部 内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野) | | 520,000円 |
| 天 野 博 雄 | (医学部 皮膚科学講座) | | 1,430,000円 |
| 大間々 真 一 | (医学部 岩手県高度救命救急センター) | | 1,560,000円 |
| 小 林 有美子 | (医学部 耳鼻咽喉科学講座) | | 780,000円 |
| 一ノ渡 学 | (看護学部 看護専門基礎講座) | | 1,560,000円 |
| 藤 田 友 嗣 | (医学部 救急・災害・総合医学講座救急医学分野) | | 910,000円 |
| 滝 川 康 裕 | (医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野) | | 1,040,000円 |
| 黒 田 英 克 | (医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野) | | 650,000円 |
| 佐々木 信 人 | (医学部 内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野) | | 1,040,000円 |
| 齊 藤 元 | (医学部 呼吸器外科学講座) | | 1,040,000円 |
| 小 林 正 和 | (医学部 脳神経外科学講座) | | 1,300,000円 |
| 上 野 育 子 | (医歯薬総合研究所 超高磁場MR I 診断・病態研究部門) | | 1,170,000円 |
| 菊 池 昭 彦 | (医学部 産婦人科学講座) | | 1,690,000円 |
| 板 持 広 明 | (医学部 産婦人科学講座) | | 1,560,000円 |
| 橋 爪 公 平 | (医学部 眼科学講座) | | 1,820,000円 |
| 入 江 太 朗 | (病理学講座病態解析学分野 (歯)) | | 1,235,000円 |

| | | |
|-------|----------------------------------|------------|
| 毛塚雄一郎 | (薬学部 薬科学講座構造生物薬学分野) | 1,300,000円 |
| 平雅之 | (医療工学講座 (歯)) | 1,300,000円 |
| 鬼原英道 | (歯学部 補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野) | 1,430,000円 |
| 帖佐直幸 | (生化学講座細胞情報科学分野 (歯)) | 1,170,000円 |
| 伊藤智範 | (医学教育学講座地域医療学分野 (医)) | 650,000円 |
| 村上秀樹 | (医学部 整形外科学講座) | 1,950,000円 |
| 柳谷千枝子 | (教養教育センター 外国語学科英語分野) | 650,000円 |
| 工藤賢三 | (薬学部 臨床薬学講座臨床薬剤学分野) | 1,820,000円 |
| 松丸亜紀 | (解剖学講座人体発生学分野 (医)) | 1,560,000円 |
| 木村英二 | (解剖学講座人体発生学分野 (医)) | 1,300,000円 |
| 齋野朝幸 | (解剖学講座細胞生物学分野 (医)) | 1,430,000円 |
| 古山和道 | (生化学講座分子医化学分野 (医)) | 1,430,000円 |
| 長谷川豊 | (医学部 内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野) | 2,080,000円 |
| 菅井有 | (医学部 病理診断学講座) | 1,430,000円 |
| 塩井義裕 | (医学部 外科学講座) | 260,000円 |
| 中村昌太郎 | (医学部 内科学講座消化器内科消化管分野) | 715,000円 |
| 前沢千早 | (医歯薬総合研究所 腫瘍生物学研究部門) | 1,170,000円 |
| 山口哲 | (医学部 放射線医学講座) | 910,000円 |
| 丹野高三 | (衛生学公衆衛生学講座 (医)) | 1,170,000円 |
| 鈴木啓二朗 | (医学部 臨床検査医学講座) | 780,000円 |
| 高宮正隆 | (法科学講座法医学分野 (医)) | 2,080,000円 |
| 田中文隆 | (医学部 内科学講座腎・高血圧内科分野) | 910,000円 |
| 小笠原正人 | (薬理学講座病態制御学分野 (歯)) | 1,820,000円 |
| 金子桐子 | (生化学講座分子医化学分野 (医)) | 1,300,000円 |
| 福本健太郎 | (医学部 神経精神科学講座) | 1,950,000円 |
| 寺崎一典 | (医歯薬総合研究所 高エネルギー医学研究部門) | 1,300,000円 |
| 佐藤英一 | (教養教育センター 物理学科) | 780,000円 |
| 原田聡 | (医学部 放射線医学講座) | 780,000円 |
| 岩谷岳 | (医学部 外科学講座) | 1,430,000円 |
| 秋山有史 | (医学部 外科学講座) | 1,560,000円 |
| 片桐弘勝 | (医学部 外科学講座) | 1,300,000円 |
| 高原武志 | (医学部 外科学講座) | 1,040,000円 |
| 平海晴一 | (医学部 耳鼻咽喉科学講座) | 1,950,000円 |
| 黒坂大次郎 | (医学部 眼科学講座) | 1,820,000円 |
| 別府高明 | (医学部 脳神経外科学講座) | 1,040,000円 |
| 佐々木実 | (微生物学講座分子微生物学分野 (歯)) | 1,170,000円 |
| 藤原尚樹 | (解剖学講座機能形態学分野 (歯)) | 1,820,000円 |
| 鍵谷忠慶 | (解剖学講座機能形態学分野 (歯)) | 1,560,000円 |
| 武本真治 | (医療工学講座 (歯)) | 1,430,000円 |
| 加茂政晴 | (生化学講座細胞情報科学分野 (歯)) | 1,690,000円 |
| 三上俊成 | (病理学講座病態解析学分野 (歯)) | 381,080円 |
| 久保田美子 | (生化学講座分子医化学分野 (医)) | 910,000円 |
| 真柳平 | (医歯薬総合研究所 神経科学研究部門) | 1,430,000円 |
| 關谷瑞樹 | (薬学部 生物薬学講座機能生化学分野) | 1,690,000円 |
| 中西真弓 | (薬学部 生物薬学講座機能生化学分野) | 1,690,000円 |
| 高橋巖 | (薬学部 病態薬理学講座臨床医化学分野) | 1,235,000円 |
| 柴崎晶彦 | (医歯薬総合研究所 腫瘍生物学研究部門) | 1,300,000円 |
| 上杉憲幸 | (医学部 病理診断学講座) | 1,950,000円 |
| 西谷直之 | (薬学部 臨床薬学講座情報薬科学分野) | 1,300,000円 |
| 事崎由佳 | (いわて東北メディカル・メガバンク機構 臨床研究・疫学研究部門) | 2,730,000円 |
| 吉岡邦浩 | (医学部 放射線医学講座) | 2,730,000円 |
| 赤坂真奈美 | (医学部 小児科学講座) | 1,300,000円 |
| 柿坂啓介 | (医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野) | 1,040,000円 |
| 吉野直人 | (微生物学講座感染症学・免疫学分野 (医)) | 1,430,000円 |
| 石垣泰 | (医学部 内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野) | 1,820,000円 |
| 石田和茂 | (医学部 外科学講座) | 1,170,000円 |
| 菅原淳 | (医学部 脳神経外科学講座) | 2,340,000円 |
| 吉田研二 | (医学部 脳神経外科学講座) | 1,560,000円 |

Ⅲ 学事の概要

| | | |
|--------------------|--------------------------------|------------------------|
| 小笠原 邦 昭 | (医学部 脳神経外科学講座) | 2,210,000円 |
| 馬 場 長 | (医学部 産婦人科学講座) | 429,827円 |
| 大 津 圭 史 | (解剖学講座発生生物・再生医学分野 (歯)) | 1,560,000円 |
| 下 山 佑 | (微生物学講座分子微生物学分野 (歯)) | 1,536,600円 |
| 菊 池 和 子 | (歯学部 口腔保健育成学講座小児歯科学・障害者歯科学分野) | 1,300,000円 |
| 田 邊 昌 彦 | (歯学部 補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野) | 1,430,000円 |
| 佐 原 資 謹 | (生理学講座病態生理学分野 (歯)) | 2,210,000円 |
| 森 川 和 政 | (歯学部 口腔保健育成学講座小児歯科学・障害者歯科学分野) | 910,000円 |
| 岸 光 男 | (歯学部 口腔医学講座予防歯科学分野) | 2,080,000円 |
| 木 村 祐 輔 | (医学部 緩和医療学科) | 1,820,000円 |
| 坪 田 恵 | (衛生学公衆衛生学講座 (医)) | 1,040,000円 |
| 野 村 陽 子 | (看護学部 地域包括ケア講座) | 910,000円 |
| 末 安 民 生 | (看護学部 地域包括ケア講座) | 858,000円 |
| 三 宅 美 智 | (看護学部 地域包括ケア講座) | 650,000円 |
| 蛎 崎 奈 津 子 | (看護学部 成育看護学講座) | 780,000円 |
| 旭 浩 一 | (医学部 内科学講座腎・高血圧内科分野) | 1,430,000円 |
| ②挑戦的萌芽研究 | | 1件 1,430,000円 |
| 利 部 正 裕 | (医学部 産婦人科学講座) | 1,430,000円 |
| ③挑戦的研究 (萌芽) | | 3件 6,890,000円 |
| 人 見 次 郎 | (解剖学講座人体発生学分野 (医)) | 2,210,000円 |
| 奈良場 博 昭 | (薬学部 臨床薬学講座薬学教育学分野) | 2,080,000円 |
| 石 崎 明 | (生化学講座細胞情報科学分野 (歯)) | 2,600,000円 |
| ④若手研究 (B) | | 20件 22,090,409円 |
| 秋 山 直 美 | (看護学部 地域包括ケア講座) | 260,000円 |
| 大 友 亮 | (いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門) | 1,040,000円 |
| 千 葉 健 史 | (薬学部 臨床薬学講座臨床薬剤学分野) | 1,040,000円 |
| 小田切 崇 | (微生物学講座感染症学・免疫学分野 (医)) | 1,300,000円 |
| 折 居 誠 | (医学部 放射線医学講座) | 1,170,000円 |
| 伊 藤 賢 司 | (医歯薬総合研究所 超高磁場MR I 診断・病態研究部門) | 650,000円 |
| 佐 藤 雄 一 | (医学部 脳神経外科学講座) | 260,000円 |
| 田 村 明 生 | (医学部 放射線医学講座) | 650,000円 |
| 森 太 志 | (医歯薬総合研究所 超高磁場MR I 診断・病態研究部門) | 520,000円 |
| 川 井 忠 | (歯学部 口腔顎顔面再建学講座口腔外科学分野) | 640,409円 |
| 横 山 拓 矢 | (解剖学講座細胞生物学分野 (医)) | 910,000円 |
| 横 田 潤 | (歯学部 補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野) | 1,430,000円 |
| 吉 田 雄 一 | (医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野) | 2,210,000円 |
| 長 島 広 相 | (医学部 内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野) | 780,000円 |
| 手 塚 優 | (薬学部 病態薬理学講座薬剤治療学分野) | 1,430,000円 |
| 大 浦 一 雅 | (医学部 内科学講座神経内科・老年科分野) | 1,690,000円 |
| 馬 場 誠 朗 | (医学部 外科学講座) | 1,950,000円 |
| 石 河 太 知 | (微生物学講座分子微生物学分野 (歯)) | 910,000円 |
| 高 木 英 誠 | (医学部 放射線医学講座) | 1,690,000円 |
| 田 鎖 愛 理 | (衛生学公衆衛生学講座 (医)) | 1,560,000円 |
| ⑤若手研究 | | 15件 31,850,000円 |
| 吉 田 潤 | (教養教育センター 化学科) | 2,990,000円 |
| 小 卷 翔 平 | (いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門) | 520,000円 |
| 永 塚 真 | (医学部 病理診断学講座) | 2,860,000円 |
| 杉 本 亮 | (医学部 病理診断学講座) | 1,300,000円 |
| 佐 藤 慧 | (医学部 外科学講座) | 2,080,000円 |
| 及 川 公 樹 | (医学部 脳神経外科学講座) | 2,730,000円 |
| 三 上 貴 浩 | (解剖学講座人体発生学分野 (医)) | 1,560,000円 |
| 山 下 典 生 | (医歯薬総合研究所 超高磁場MR I 診断・病態研究部門) | 2,730,000円 |
| 鈴木 悠 地 | (医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野) | 2,470,000円 |
| 南 波 孝 昌 | (医学部 脳神経外科学講座) | 3,120,000円 |

| | |
|-------------------------------|------------|
| 加藤 陽一郎 (医学部 泌尿器科学講座) | 910,000円 |
| 深川 安寿子 (医学部 産婦人科学講座) | 1,690,000円 |
| 齋藤 大嗣 (歯学部 口腔顎顔面再建学講座口腔外科学分野) | 1,950,000円 |
| 野里 同 (看護学部 共通基盤看護学講座) | 2,340,000円 |
| 西村 行秀 (医学部 リハビリテーション医学科) | 2,600,000円 |

(4) 学術研究助成基金助成金 (学外分担)

| | | |
|-----------------------------------|-----|------------|
| ①国際共同研究加速基金 (国際活動支援班) | 1件 | 1,040,000円 |
| 中 隲 克 己 (生理学講座統合生理学分野 (医)) | | 1,040,000円 |
| ②基盤研究 (B) (一部基金 基金分) | 1件 | 260,000円 |
| 大 沼 仁 美 (教養教育センター 外国語学科英語分野) | | 260,000円 |
| ③基盤研究 (B) (特設分野研究) | 2件 | 1,495,000円 |
| 中 隲 克 己 (生理学講座統合生理学分野 (医)) | | 585,000円 |
| 丹 野 高 三 (衛生学公衆衛生学講座 (医)) | | 910,000円 |
| ④基盤研究 (C) | 15件 | 2,418,000円 |
| 琵琶坂 仁 (法科学講座法医学分野 (医)) | | 234,000円 |
| 大塚 耕太郎 (医学部 神経精神科学講座) | | 195,000円 |
| 佐々木 章 (医学部 外科学講座) | | 65,000円 |
| 三又 義訓 (医学部 整形外科学講座) | | 130,000円 |
| 下山 佑 (微生物学講座分子微生物学分野 (歯)) | | 39,000円 |
| 石崎 明 (生化学講座細胞情報科学分野 (歯)) | | 130,000円 |
| 帖佐 直幸 (生化学講座細胞情報科学分野 (歯)) | | 130,000円 |
| 千葉 健史 (薬学部 臨床薬学講座臨床薬剤学分野) | | 130,000円 |
| 藤田 友嗣 (医学部 救急・災害・総合医学講座救急医学分野) | | 260,000円 |
| 山下 典生 (医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門) | | 130,000円 |
| 毛塚 雄一郎 (薬学部 薬科学講座構造生物薬学分野) | | 130,000円 |
| 石崎 明 (生化学講座細胞情報科学分野 (歯)) | | 65,000円 |
| 弘瀬 雅教 (薬学部 病態薬理学講座分子細胞薬理学分野) | | 520,000円 |
| 原田 英光 (解剖学講座発生生物・再生医学分野 (歯)) | | 130,000円 |
| 入江 太朗 (病理学講座病態解析学分野 (歯)) | | 130,000円 |
| ⑤挑戦的萌芽研究 | 1件 | 260,000円 |
| 坪 田 恵 (衛生学公衆衛生学講座 (医)) | | 260,000円 |
| ⑥挑戦的研究 (萌芽) | 4件 | 1,586,000円 |
| 森 太志 (医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門) | | 676,000円 |
| 丹 治 麻 希 (薬学部 病態薬理学講座分子細胞薬理学分野) | | 390,000円 |
| 山下 典生 (医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門) | | 260,000円 |
| 遠藤 寿一 (教養教育センター 人間科学科哲学分野) | | 260,000円 |

4. 厚生労働科学研究費補助金 **15件 97,810,700円**

(1) 行政推進調査事業費補助金 (代表)

| | |
|--------------------|-------------|
| ①健康安全・危機管理対策総合研究事業 | |
| 小林 誠一郎 (副学長) | 76,632,000円 |

(2) 行政推進調査事業費補助金 (分担)

| | |
|---|----------|
| ①肝炎等克服政策研究事業 | |
| 滝川 康裕 (医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野) | 500,000円 |
| ②難治性疾患等政策研究事業 (免疫アレルギー疾患等政策研究事業 (免疫アレルギー疾患等政策分野)) | |
| 旭 浩一 (医学部 内科学講座腎・高血圧内科分野) | 378,700円 |

(3) 科学研究費補助金 (代表)

| | |
|-------------------------|------------|
| ①地域医療基盤開発推進研究事業 | |
| 嶋 森 好子 (看護学部 共通基盤看護学講座) | 2,700,000円 |

Ⅲ 学事の概要

(4) 科学研究費補助金(分担)

① 難治性疾患等政策研究事業

| | |
|----------------------------------|----------|
| 松本主之(医学部 内科学講座消化器内科消化管分野) | 250,000円 |
| 石垣泰(医学部 内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野) | 200,000円 |
| 佐藤宏昭(医学部 耳鼻咽喉科学講座) | 500,000円 |
| 旭浩一(医学部 内科学講座腎・高血圧内科分野) | 450,000円 |
| 佐々木真理(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門) | 700,000円 |
| 佐々木真理(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門) | 300,000円 |
| 古山和道(生化学講座 分子医化学分野(医)) | 400,000円 |

② エイズ対策政策研究事業

| | |
|---------------------------|-------------|
| 吉野直人(微生物学講座感染症学・免疫学分野(医)) | 11,700,000円 |
|---------------------------|-------------|

③ 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

| | |
|---------------------|------------|
| 坂田清美(衛生学公衆衛生学講座(医)) | 1,600,000円 |
|---------------------|------------|

④ 肝炎等克服政策研究事業

| | |
|--------------------------|------------|
| 宮坂昭生(医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野) | 1,000,000円 |
|--------------------------|------------|

(5) 労災疾病臨床研究事業費補助金(分担)

| | |
|--------------------|----------|
| 佐藤宏昭(医学部 耳鼻咽喉科学講座) | 500,000円 |
|--------------------|----------|

5. 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED) 26件 92,582,198円

(1) 委託事業(分担)

① 次世代がん医療創生研究事業

| | |
|-------------------------|-------------|
| 石田高司(医学部 内科学講座血液腫瘍内科分野) | 10,000,000円 |
|-------------------------|-------------|

② 革新的先端研究開発支援事業

| | |
|---------------------------|------------|
| 前田哲也(医学部 内科学講座神経内科・老年科分野) | 4,290,000円 |
|---------------------------|------------|

③ 臨床研究・治験推進研究事業

| | |
|----------------------------------|------------|
| 佐々木真理(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門) | 6,000,000円 |
|----------------------------------|------------|

④ 未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業

| | |
|----------------------------------|-------------|
| 佐々木真理(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門) | 15,600,000円 |
|----------------------------------|-------------|

⑤ 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業

| | |
|-----------------------------------|------------|
| 佐々木真理(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門) | 1,000,001円 |
| 小笠原邦昭(医学部 脳神経外科学講座) | 199,999円 |
| 小笠原邦昭(医学部 脳神経外科学講座) | 500,000円 |
| 小笠原邦昭(医学部 脳神経外科学講座) | 260,000円 |
| 小山耕太郎(医学部 小児科学講座) | 1,000,000円 |
| 大桃秀樹(いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門) | 6,955,000円 |
| 吉岡邦浩(医学部 放射線医学講座) | 520,000円 |

⑥ 革新的がん医療実用化研究事業

| | |
|-----------------------------------|------------|
| 石田高司(医学部 内科学講座血液腫瘍内科分野) | 1,560,000円 |
| 肥田圭介(医学部 医療安全学講座) | 300,000円 |
| 櫻庭実(医学部 形成外科学講座) | 585,000円 |
| 伊藤薫樹(医学部 臨床腫瘍学講座) | 99,999円 |
| 清水厚志(いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門) | 1,950,000円 |

⑦ 難治性疾患実用化研究事業

| | |
|----------------------------------|------------|
| 佐々木真理(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門) | 1,040,000円 |
|----------------------------------|------------|

⑧ ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業先端ゲノム研究開発

| | |
|---------------------------|------------|
| 佐々木真理(いわて東北メディカル・メガバンク機構) | 5,000,000円 |
|---------------------------|------------|

⑨ 戦略的国際脳科学研究推進プログラム

| | |
|---------------------------|------------|
| 佐々木真理(いわて東北メディカル・メガバンク機構) | 5,200,000円 |
|---------------------------|------------|

⑩ 「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業

| | |
|---------------------------|----------|
| 寺山靖夫(医学部 内科学講座神経内科・老年科分野) | 300,000円 |
|---------------------------|----------|

| | |
|--|-------------|
| ⑩腎疾患実用化研究事業 旭 浩 一 (医学部 内科学講座腎・高血圧内科分野) | 122,200円 |
| ⑪感染症実用化研究事業 肝炎等克服実用化研究事業 肝炎等克服緊急対策研究事業 滝 川 康 裕 (医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野) | 1,300,000円 |
| ⑫長寿・障害総合研究事業 認知症研究開発事業 寺 山 靖 夫 (医学部 内科学講座神経内科・老年科分野) | 10,000,000円 |
| ⑬長寿・障害総合研究事業 障害者対策総合研究開発事業 (感覚器障害分野) 佐 藤 宏 昭 (医学部 耳鼻咽喉科学講座) | 400,000円 |
| ⑭長寿・障害総合研究事業 障害者対策総合研究開発事業 大 塚 耕 太 郎 (医学部 神経精神科学講座) | 199,999円 |
| ⑮再生医療実用化研究事業 小 山 耕 太 郎 (医学部 小児科学講座) | 18,200,000円 |

6. その他公的機関受託研究等 13件 33,387,899円

| | |
|--|--------------------------|
| (1) 独立行政法人日本学術振興会 (代表) | |
| ①ひらめき☆ときめきサイエンス KAKENHI (研究成果の社会還元・普及事業) 辻 原 哲 也 (薬学部 薬科学講座創薬有機化学分野) | 345,922円 |
| ②二国間交流事業「韓国 (NRF) との共同研究」 大 津 圭 史 (解剖学講座発生生物・再生医学分野 (歯)) | 1,176,000円 |
| ③藤田記念医学研究振興基金研究助成事業 八 重 檉 瑞 典 (医学部 外科学講座) | 1,000,000円 |
| (2) 岩手県 (代表) | |
| ①岩手県医療等ビッグデータに関する調査研究業務 丹 野 高 三 (衛生学公衆衛生学講座(医)) | 4,249,519円 |
| ②地域イノベーション創出研究開発支援事業 西 塚 哲 (医歯薬総合研究所 医療開発研究部門) | 1,000,000円 |
| (3) 青森県 (代表) | |
| ①青森県量子科学センター委託研究事業 寺 崎 一 典 (医歯薬総合研究所 高エネルギー医学研究部門) 佐々木 敏 秋 (医歯薬総合研究所 高エネルギー医学研究部門) | 2,273,397円 213,805円 |
| (4) 総務省 (分担) | |
| ①戦略的情報通信研究開発推進事業 (SCOPE) 西 村 行 秀 (医学部 リハビリテーション医学科) | 925,256円 |
| (5) 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) (分担) | |
| ①革新的研究開発推進プログラム (ImPACT) 佐々木 真 理 (医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門) | 12,000,000円 |
| (6) 国立がん研究センター (分担) | |
| ①国立がん研究センター研究開発費 坂 田 清 美 (衛生学公衆衛生学講座 (医)) 清 水 厚 志 (いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門) | 1,500,000円 2,000,000円 |
| (7) 国立研究開発法人国立循環器病センター (分担) | |
| ①循環器病研究開発費 (脳卒中) 佐々木 真 理 (医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門) | 400,000円 |
| (8) 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 (分担) | |
| ①革新的技術開発・緊急展開事業 (経営体強化プロジェクト) 弘 瀬 雅 教 (薬学部 病態薬理学講座分子細胞薬理学分野) | 6,304,000円 |

7. 解剖体慰霊祭および解剖体数

解剖体慰霊祭を平成30年6月23日（土）に矢巾キャンパス大堀記念講堂で行いました。

| | | | | |
|---------------|------|------|------|------|
| (1) 慰霊祭の対象者数 | 病理解剖 | 28 霊 | 正常解剖 | 76 霊 |
| (2) 本年度の解剖体数 | 病理解剖 | 33 霊 | 正常解剖 | 81 霊 |
| (3) 正常解剖用収集体数 | | 78 体 | | |

8. 白寿会員数

| | |
|--------------|-------------------------|
| (1) 会員数（生存者） | 1,458 人（うち本年度入会者 133 人） |
| (2) 献体者延数 | 1,667 人（うち本年度献体者 78 人） |

9. 海外出張者数（延べ人数）

| | |
|----------|-------|
| 医学部 | 150 人 |
| 歯学部 | 41 人 |
| 薬学部 | 8 人 |
| 看護学部 | 5 人 |
| 教養教育センター | 8 人 |

10. 国家試験成績

| 学校 | 学部・学科等 | 国家試験 | 受験者 | 合格者 | 合格率 | 全国平均 |
|----------|----------------|--|------|------|-------|-------|
| 岩手医科大学 | 医学部 | 第113回医師国家試験 実施：平成31年2月9日～10日 発表：平成31年3月18日 | 170名 | 126名 | 74.1% | 89.0% |
| | 歯学部 | 第112回歯科医師国家試験 実施：平成31年2月2日～3日 発表：平成31年3月18日 | 84名 | 52名 | 61.9% | 63.7% |
| | 薬学部 | 第104回薬剤師国家試験 実施：平成31年2月23日～24日 発表：平成31年3月25日 | 181名 | 109名 | 60.2% | 70.9% |
| 岩手看護短期大学 | 看護学科 | 第108回看護師国家試験 実施：平成31年2月17日 発表：平成31年3月22日 | 72名 | 61名 | 84.7% | 89.3% |
| | 専攻科 地域看護学専攻 | 第105回保健師国家試験 実施：平成31年2月15日 発表：平成31年3月22日 | 25名 | 23名 | 92.0% | 81.8% |
| | 専攻科 助産学専攻 | 第102回助産師国家試験 実施：平成31年2月14日 発表：平成31年3月22日 | 14名 | 14名 | 100% | 99.6% |
| 医療専門学校 | 歯科衛生学科 | 第28回歯科衛生士国家試験 実施：平成31年3月3日 発表：平成31年3月26日 | 31名 | 31名 | 100% | 96.2% |
| | 歯科技工学科 | 平成30年度歯科技工士国家試験 実施：平成31年2月17日 発表：平成31年3月26日 | 11名 | 8名 | 72.7% | 95.1% |

IV 附属病院の概要

1. 患者数

| 区分 | 患者数 (人) | | 一日平均 (人) | | | |
|----------|------------------------------|---------|----------|---------|-------|-------|
| | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | | |
| 入院患者 | 附属病院 (医科) | 263,003 | 260,536 | 721 | 714 | |
| | 高度救命救急センター | 21,320 | 21,299 | 58 | 58 | |
| | 循環器医療センター | 36,474 | 35,412 | 100 | 97 | |
| | 歯科医療センター | 7,059 | 4,724 | 19 | 13 | |
| | 小計 | 327,856 | 321,971 | 898 | 882 | |
| 附属花巻温泉病院 | 22,009 | 11,944 | 60 | 33 | | |
| 合計 | 349,865 | 333,915 | 958 | 915 | | |
| 外来患者 | 附属病院 (医科) ※いわてこどもケアセンター含む | 新来 | 27,938 | 26,875 | 104 | 101 |
| | | 再来 | 374,506 | 358,149 | 1,403 | 1,346 |
| | | 計 | 402,444 | 385,024 | 1,507 | 1,447 |
| | 高度救命救急センター | 3,541 | 3,711 | 13 | 14 | |
| | 循環器医療センター | 新来 | 1,108 | 1,712 | 4 | 7 |
| | | 再来 | 18,635 | 31,214 | 70 | 117 |
| | | 計 | 19,743 | 32,926 | 74 | 124 |
| | PET・リニアック 先端医療センター | 新来 | 109 | 75 | 1 | 1 |
| | | 再来 | 2,194 | 1,688 | 8 | 6 |
| | | 計 | 2,303 | 1,763 | 9 | 7 |
| | 歯科医療センター | 新来 | 7,631 | 7,955 | 29 | 30 |
| | | 再来 | 97,998 | 99,981 | 367 | 376 |
| | | 計 | 105,629 | 107,936 | 396 | 406 |
| | 小計 | 533,660 | 531,360 | 1,999 | 1,998 | |
| | 附属花巻温泉病院 | 新来 | 1,409 | 1,135 | 5 | 5 |
| 再来 | | 18,442 | 12,054 | 69 | 45 | |
| 計 | | 19,851 | 13,189 | 74 | 50 | |
| 合計 | 553,511 | 544,549 | 2,073 | 2,048 | | |

入院患者数は在院患者数（24時現在の患者数）に退院患者数を加算した延べ患者数である。
外来患者数には入院者外来数は含まない。

2. 救急患者取扱件数

| 区分 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------------|--------|--------|
| 附属病院 (医科) | 18,283 | 17,493 |
| 高度救命救急センター | 3,706 | 3,568 |
| 循環器医療センター | 315 | 276 |
| 歯科医療センター | 736 | 728 |
| 小計 | 23,040 | 22,065 |
| 附属花巻温泉病院 | 578 | 536 |
| 合計 | 23,618 | 22,601 |

3. 分娩件数

| 平成29年度 | 平成30年度 |
|--------|--------|
| 362 | 354 |

4. 手術件数および死亡者数

| 区分 | 手術件数 | | 死亡者数 | |
|------------|--------|--------|--------|--------|
| | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
| 附属病院 (医科) | 8,365 | 8,218 | 283 | 272 |
| 高度救命救急センター | 411 | 473 | 140 | 71 |
| 循環器医療センター | 752 | 850 | 74 | 62 |
| 歯科医療センター | 338 | 306 | 1 | 0 |
| 小計 | 9,866 | 9,847 | 498 | 405 |
| 附属花巻温泉病院 | 551 | 537 | 43 | 19 |
| 合計 | 10,417 | 10,384 | 541 | 424 |

5. アイバンク登録者数

| | | |
|--------|--------------------|-------|
| 登録者 | 10,908 人 (うち本年度登録者 | 49 人) |
| 角膜提供者 | 1,116 人 (うち本年度提供者 | 5 人) |
| 被角膜移植者 | 1,404 人 (うち本年度被移植者 | 4 人) |

V 財務の概要

平成 30 年度は、消費税増税や建築資材などの高騰が、附属病院移転計画を含む本学の経営に大きな影響を及ぼしている中、本学は教育・研究・医療の活性化と質的向上を目指し、各事業を推進しました。

創立 120 周年記念事業関係については、矢巾新附属病院の新築工事を推進するとともに店舗棟新築工事への着手、保育園の整備、また、医療関係では各種高額機器の整備などを行いました。一方で、医療収入などの増収に努め、補助金や研究費などの外部資金の積極的な獲得を図り、財政基盤の更なる強化に努めました。

事業活動収入合計は前年度より約 8 億円増加の 549 億 3,563 万円を計上しました。主な増加要因は、学生生徒等納付金が減収となった一方で、医療収入が前年度より約 4 億円増加の 367 億 3,729 万円、補助金収入は前年度より約 9 億円増加の 58 億 5,462 万円を計上したことが挙げられます。補助金収入は、経常費等補助金が減収となった一方、岩手県からの病院移転事業関係の施設設備補助金約 27 億円を含めて、施設設備補助金合計で 29 億 5,300 万円を計上しました。

事業活動支出合計は、前年度より約 10 億円増加の 519 億 6,788 万円を計上しました。主な増加要因としては、医療経費が前年度より約 7 億円増加の 160 億 6,079 万円を計上したこと、人件費及びその他諸経費の増加が挙げられます。

以上により、当期決算は、事業活動収入から事業活動支出を差し引いた基本金組入前当年度収支差額は、前年度より約 1 億円減少の 29 億 6,775 万円となり、矢巾新附属病院関連等の基本金組入額△66 億 8,386 万円を計上したことにより、当年度収支差額は△37 億 1,611 万円となりました。

1. 事業活動収支

(1) 事業活動収入

事業活動収入の合計額 549 億 3,563 万円は、前年度比 8 億 4,969 万円 (1.6%) 増加、予算比では 18 億 2,812 万円 (3.2%) 下回りました。

区分別では、教育活動収入合計 515 億 5,115 万円は前年度比 4 億 9,604 万円 (0.95%) 減少、教育活動外収入合計 712 万円は前年度比 192 万円 (21.2%) 減少、特別収入合計 33 億 7,737 万円は前年度比 13 億 4,765 万円 (66.4%) 増加しました。

- ①学生生徒等納付金 83 億 545 万円は、前年度比 2 億 3,271 万円 (2.7%) 減少しました。主な減少要因は、学部の学生数減少および岩手看護短期大学の看護学科の学生募集停止によるものです。各学部等の内訳は次のとおりです。

| | 医学部 | 歯学部 | 薬学部 | 看護学部 |
|-------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 授業料 | 20億 8,244万円 | 8億 7,812万円 | 9億 9,478万円 | 1億 8,800万円 |
| 入学金 | 3億 7,050万円 | 3,150万円 | 2,450万円 | 2,875万円 |
| 実験実習費 | 4億 308万円 | 916万円 | 1億 4,307万円 | 2,820万円 |
| 教育充実費 | 10億 5,250万円 | 3億 2,480万円 | — | — |
| 施設整備費 | 8億 2,440万円 | 3億 4,500万円 | 3億 490万円 | 4,700万円 |
| 計 | 47億 3,292万円 | 15億 8,858万円 | 14億 6,725万円 | 2億 9,195万円 |
| | 医療専門学校 | 岩手看護短期大学 | 計 | |
| 授業料 | 5,802万円 | 6,992万円 | 42億 7,128万円 | |
| 入学金 | 1,055万円 | 760万円 | 4億 7,340万円 | |
| 実験実習費 | 2,939万円 | 1,575万円 | 6億 2,865万円 | |
| 教育充実費 | — | 600万円 | 13億 8,330万円 | |
| 施設整備費 | — | 2,752万円 | 15億 4,882万円 | |
| 計 | 9,796万円 | 1億 2,679万円 | 83億 545万円 | |

②医療収入 367億 3,729万円は、前年度比 3億 7,275万円（1.0%）増加しました。

附属病院医科の医療収入は、前年度比 3億 133万円（1.1%）の増加、歯科医療センターは 7,398万円（6.3%）の減少、循環器医療センターは 4億 8,848万円（7.8%）の増加、花巻温泉病院は 3億 2,083万円（35.4%）の減少、PET・リニアック先端医療センターは 2,225万円（8.0%）の減少となりました。

病院別の医療収入内訳は次のとおりです。

| | 附属病院(医科) | 歯科医療センター | 循環器医療センター | 花巻温泉病院 | PET・リニアック 先端医療センター | 計 |
|--------------|--------------|-------------|-------------|------------|-----------------------|--------------|
| 入院収入 | 185億 7,295万円 | 2億 4,502万円 | 63億 733万円 | 4億 5,211万円 | — | 255億 7,741万円 |
| 外来収入 | 92億 5,885万円 | 8億 4,345万円 | 3億 9,517万円 | 1億 2,702万円 | 2億 5,606万円 | 108億 8,055万円 |
| その他の 医療収入 | 2億 4,446万円 | 404万円 | 2,366万円 | 692万円 | 25万円 | 2億 7,933万円 |
| 計 | 280億 7,626万円 | 10億 9,251万円 | 67億 2,616万円 | 5億 8,605万円 | 2億 5,631万円 | 367億 3,729万円 |

③補助金合計額は、58億 5,462万円の前年度比 9億 2,417万円（15.4%）増加しました。

区分別では、教育活動収入の経常費等補助金 29億 162万円は前年度比 4億 4,709万円（13.4%）減少し、国庫補助金として私立大学等経常費補助金 13億 6,040万円、医療研究開発推進事業費補助金（いわて東北メディカル・メガバンク機構）5億 2,080万円等、地方公共団体補助金として高度救命救急センター運営費補助金 2億 5,619万円、岩手県ドクターヘリ運航事業補助金 2億 4,702万円等がありました。

V 財務の概要

特別収入の施設設備補助金 29 億 5,300 万円は前年度比 13 億 7,126 万円（86.7%）増加し、地方公共団体補助金として高度救命救急医療等提供拠点整備費補助金（岩手県）23 億 8,591 万円、災害医療体制等整備費補助金（岩手県）2 億 4,299 万円等がありました。

（2）事業活動支出

事業活動支出の合計額 519 億 6,788 万円は、前年度比 9 億 9,286 万円（2.0%）増加、予算比では 1 億 3,022 万円（0.3%）下回りました。

区別では、教育活動支出合計 507 億 8,570 万円は前年度比 10 億 8,768 万円（2.2%）増加、特別支出合計 11 億 7,418 万円は前年度比 1 億 282 万円（8.1%）減少しました。

教育活動外支出は、800 万円を計上しました。

①人件費 224 億 4,007 万円は、前年度比 5 億 6,945 万円（2.6%）増加しました。

給与、賞与、所定福利費の合計 209 億 7,628 万円は、前年度比 5 億 2,312 万円（2.5%）増加し、退職金と退職給与引当金繰入額の合計 14 億 487 万円は、前年度比 4,632 万円（3.4%）増加しました。

②医療経費 160 億 6,079 万円は、前年度比 6 億 7,092 万円（4.4%）増加しました。

医薬品費は、前年度比 2 億 8,720 万円（3.6%）の増加、医療材料費は 3 億 8,917 万円（5.4%）の増加、給食材料費は 546 万円（2.4%）減少しました。

医療収入に対する医療経費割合は 43.7%となり、前年度より 1.4%増加しました。

病院別の医療経費内訳は次のとおりです。

| | 附属病院(医科) | 歯科医療センター | 循環器医療センター | 花巻温泉病院 | PET・リニアック 先端医療センター | 計 |
|----------|----------------|--------------|---------------|--------------|-----------------------|----------------|
| 医薬品費 | 76 億 6,648 万円 | 2,024 万円 | 5 億 2,140 万円 | 5,540 万円 | 31 万円 | 82 億 6,383 万円 |
| (対医療収入比) | (27.3%) | (1.9%) | (7.8%) | (9.5%) | (0.1%) | (22.5%) |
| 医療材料費 | 41 億 7,919 万円 | 1 億 8,980 万円 | 29 億 8,099 万円 | 1 億 2,434 万円 | 9,565 万円 | 75 億 6,997 万円 |
| (対医療収入比) | (14.9%) | (17.4%) | (44.3%) | (21.2%) | (37.3%) | (20.6%) |
| 給食材料費 | 1 億 9,124 万円 | 430 万円 | 2,237 万円 | 908 万円 | — | 2 億 2,699 万円 |
| (対医療収入比) | (0.7%) | (0.4%) | (0.3%) | (1.5%) | — | (0.6%) |
| 計 | 120 億 3,691 万円 | 2 億 1,434 万円 | 35 億 2,476 万円 | 1 億 8,882 万円 | 9,596 万円 | 160 億 6,079 万円 |
| (対医療収入比) | (42.9%) | (19.6%) | (52.4%) | (32.2%) | (37.4%) | (43.7%) |

③消耗品費 8 億 5,432 万円は、前年度比 2,144 万円（2.6%）増加しました。

④光熱水費は、重油料 3 億 3,027 万円、ガス料 1,963 万円、電気料 7 億 863 万円、水道料 1 億 7,162 万円、合計 12 億 3,015 万円となり前年度比 7,289 万円（6.3%）増加しました。

⑤修繕費は、施設修繕費 1 億 3,469 万円、機器備品修繕費 1 億 9,447 万円、合計 3 億 2,916 万円となり

前年度比 1,509 万円 (4.4%) 減少しました。

⑥業務委託費 38 億 9,321 万円は、前年度比 4,450 万円 (1.1%) 減少しました。

病院別では、附属病院医科 21 億 3,306 万円、歯科医療センター1 億 3,042 万円、循環器医療センター 3 億 3,730 万円、花巻温泉病院 1 億 1,976 万円、その他 11 億 7,267 万円です。

⑦福利費 1 億 9,612 万円は、学生福利費 3,076 万円、職員福利費 1 億 6,536 万円であり、健康診断経費等です。

⑧減価償却額 30 億 7,946 万円は、前年度より 2 億 8,582 万円減少しました。

⑨公租公課 1 億 8,570 万円は、消費税 1 億 3,004 万円、法人税・事業税 3,243 万円、固定資産税・都市計画税 1,943 万円等です。

⑩借入金利息により 800 万円を計上しました。

⑪資産処分差額 3 億 5,718 万円は、耐用年数が経過した資産未償却額の除却等です。

2. 資本収支

(1) 資産の部

①施設関係支出は、建物 3,107 万円、矢巾新附属病院整備工事費の建設仮勘定 26 億 1,219 万円等です。

②設備関係支出 7 億 6,302 万円は、教育研究用機器備品 6 億 7,978 万円等です。

③第 2 号基本金引当特定資産は、内丸地区整備事業資金として 20 億円を積み立て、病院移転整備事業資金より 133 億 2,726 万円を取り崩しました。

④貯蔵品残高は、年度末に棚卸を行い調査した在庫分であり、医薬品・医療材料 5 億 6,032 万円、歯科貴金属 410 万円、合計 5 億 6,442 万円です。

(2) 負債、純資産の部

①退職給与引当金残高 116 億 7,226 万円のうち 65 億 4,036 万円は、平成 23 年度から 10 年間毎年度均等に繰り入れている退職給与引当金特別繰入額の累積額です。

②平成 30 年 10 月の建築工事費用 (第 3 回出来高払い) に充当するため、40 億円の短期借入を行いました。

③前受金残高 14 億 4,633 万円は、平成 30 年度入学生の学生生徒等納付金等です。

④預り金残高 7 億 1,715 万円は、源泉所得税 6,958 万円、县市町村民税 1 億 1,368 万円、私学共済掛金 1 億 4,117 万円等です。

⑤基本金は 66 億 8,386 万円を組入れし、1,278 億 7,821 万円となりました。

⑥当年度収支差額△37 億 1,611 万円と前年度繰越収支差額△281 億 8,013 万円を合計した翌年度繰越収支差額は、△318 億 9,624 万円となりました。

⑦純資産の部合計 (基本金+繰越収支差額) は、前年度より 29 億 6,775 万円増加し、959 億 8,196 万円となりました。

⑧平成 30 年度末現在で作成する財産目録純資産額 (資産総額-負債総額) は 959 億 8,196 万円です。

3. 平成30年度事業活動収支計算書

| | | <収入の部> | | <支出の部> | | (単位：千円) | |
|----------------------------|-----------------------------------|--------------|-----------------------------|--------------|-------------------------|------------|-----|
| 区 分 | 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 | 金 額 |
| 教 育 活 動 収 支 | 1. 学 生 生 徒 等 納 付 金 | 8,305,457 | 1. 人 件 費 | 22,440,069 | (1) 教 員 人 件 費 | 6,198,886 | |
| | (1) 授 業 料 | 4,271,286 | (1) 教 員 人 件 費 | 6,198,886 | (2) 職 員 人 件 費 | 14,777,395 | |
| | (2) 入 学 金 | 473,400 | (2) 職 員 人 件 費 | 14,777,395 | (3) 役 員 報 酬 | 58,920 | |
| | (3) 実 験 実 習 費 | 628,651 | (3) 役 員 報 酬 | 58,920 | (4) 退 職 金 | 173,798 | |
| | (4) 教 育 充 実 費 | 1,383,300 | (4) 退 職 金 | 173,798 | (5) 退 職 給 与 引 当 金 繰 入 額 | 1,231,070 | |
| | (5) 施 設 整 備 費 | 1,548,820 | (5) 退 職 給 与 引 当 金 繰 入 額 | 1,231,070 | 2. 諸 経 費 | 28,345,627 | |
| | 2. 手 数 料 | 222,089 | 2. 諸 経 費 | 28,345,627 | (1) 医 療 経 費 | 16,060,797 | |
| | 3. 医 療 収 入 | 36,737,286 | (1) 医 療 経 費 | 16,060,797 | (2) 消 耗 品 費 | 854,315 | |
| | (1) 入 院 収 入 | 25,577,410 | (2) 消 耗 品 費 | 854,315 | (3) 光 熱 水 費 | 1,230,151 | |
| | (2) 外 来 収 入 | 10,880,548 | (3) 光 熱 水 費 | 1,230,151 | (4) 旅 費 | 234,121 | |
| | (3) そ の 他 の 医 療 収 入 | 279,328 | (4) 旅 費 | 234,121 | (5) 印 刷 製 本 費 | 133,997 | |
| | 4. 寄 付 金 | 965,387 | (5) 印 刷 製 本 費 | 133,997 | (6) 通 信 費 | 91,597 | |
| | (1) 特 別 寄 付 金 | 281,027 | (6) 通 信 費 | 91,597 | (7) 交 通 運 搬 費 | 170,331 | |
| | (2) 一 般 寄 付 金 | 682,825 | (7) 交 通 運 搬 費 | 170,331 | (8) 洗 濯 費 | 92,841 | |
| | (3) 現 物 寄 付 | 1,535 | (8) 洗 濯 費 | 92,841 | (9) 修 繕 費 | 329,156 | |
| | 5. 経 常 費 等 補 助 金 | 2,901,615 | (9) 修 繕 費 | 329,156 | (10) 諸 会 費 | 97,216 | |
| | (1) 私 立 大 学 等 経 常 費 補 助 金 | 1,360,401 | (10) 諸 会 費 | 97,216 | (11) 賃 借 料 | 663,803 | |
| | (2) そ の 他 の 国 庫 補 助 金 | 582,447 | (11) 賃 借 料 | 663,803 | (12) 業 務 委 託 費 | 3,893,209 | |
| | (3) 地 方 公 共 団 体 補 助 金 | 956,767 | (12) 業 務 委 託 費 | 3,893,209 | (13) 福 利 費 | 196,122 | |
| | (4) 学 術 研 究 振 興 資 金 | 2,000 | (13) 福 利 費 | 196,122 | (14) 減 価 償 却 額 | 3,079,458 | |
| | 6. 付 随 事 業 収 入 | 1,423,364 | (14) 減 価 償 却 額 | 3,079,458 | (15) 公 租 公 課 | 185,704 | |
| (1) 補 助 活 動 収 入 | 163,652 | (15) 公 租 公 課 | 185,704 | (16) そ の 他 | 1,032,809 | | |
| (2) 受 託 事 業 収 入 | 1,245,205 | (16) そ の 他 | 1,032,809 | | | | |
| (3) 附 属 事 業 収 入 | 13,356 | | | | | | |
| (4) 保 育 料 等 収 入 | 1,151 | | | | | | |
| 7. 雑 収 入 | 995,948 | | | | | | |
| | A 教 育 活 動 収 入 計 | 51,551,146 | E 教 育 活 動 支 出 計 | 50,785,696 | | | |
| 活 動 外 収 支 | 8. 受 取 利 息 配 当 金 | 7,117 | 3. 借 入 金 等 利 息 | 7,998 | | | |
| | B 教 育 活 動 外 収 入 計 | 7,117 | F 教 育 活 動 外 支 出 計 | 7,998 | | | |
| 特 別 収 支 | 9. そ の 他 の 特 別 収 入 | 3,377,367 | 4. 資 産 処 分 差 額 | 357,184 | | | |
| | (1) 施 設 設 備 寄 付 金 | 393,091 | 5. そ の 他 の 特 別 支 出 | 817,000 | | | |
| | (2) 施 設 設 備 現 物 寄 付 | 31,166 | (1) 退 職 給 与 引 当 金 特 別 繰 入 額 | 817,000 | | | |
| | (3) 施 設 設 備 補 助 金 | 2,953,000 | (2) 過 年 度 修 正 額 | 0 | | | |
| | (4) 過 年 度 修 正 額 | 110 | | | | | |
| | C 特 別 収 入 計 | 3,377,367 | G 特 別 支 出 計 | 1,174,184 | | | |
| | D 事 業 活 動 収 入 計 | 54,935,630 | H 事 業 活 動 支 出 計 | 51,967,878 | | | |
| | ① 教 育 活 動 収 支 差 額 (A-E) | 765,450 | ⑥ 基 本 金 組 入 額 合 計 | △ 6,683,864 | | | |
| | ② 教 育 活 動 外 収 支 差 額 (B-F) | △ 881 | ⑦ 当 年 度 収 支 差 額 (⑤+⑥) | △ 3,716,112 | | | |
| | ③ 経 常 収 支 差 額 (①+②) | 764,569 | ⑧ 前 年 度 繰 越 収 支 差 額 | △ 28,180,130 | | | |
| | ④ 特 別 収 支 差 額 (C-G) | 2,203,183 | ⑨ 翌 年 度 繰 越 収 支 差 額 (⑦+⑧) | △ 31,896,242 | | | |
| | ⑤ 基 本 金 組 入 前 当 年 度 収 支 差 額 (D-H) | 2,967,752 | | | | | |

4. 平成30年度資金収支計算書

| ＜収入の部＞ | | ＜支出の部＞ | |
|----------------------|--------------|-----------------|--------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 1. 学生生徒等納付金収入 | 8,305,457 | 1. 人件費支出 | 22,552,096 |
| 2. 手数料収入 | 222,089 | (1) 教員人件費支出 | 6,198,886 |
| 3. 寄付金収入 | 1,356,943 | (2) 職員人件費支出 | 14,777,395 |
| (1) 特別寄付金収入 | 674,118 | (3) 役員報酬支出 | 58,920 |
| (2) 一般寄付金収入 | 682,825 | (4) 退職金支出 | 1,516,895 |
| 4. 補助金収入 | 5,854,615 | 2. 諸経費支出 | 25,265,045 |
| (1) 国庫補助金収入 | 2,126,356 | (1) 医療経費支出 | 16,072,697 |
| (2) 地方公共団体補助金収入 | 3,726,259 | (2) 一般教育研究経費支出 | 6,685,700 |
| (3) 学術研究振興資金収入 | 2,000 | (3) 管理経費支出 | 2,506,648 |
| 5. 付随事業収入 | 1,423,364 | 3. 借入金等利息支出 | 7,998 |
| 6. 医療収入 | 36,737,286 | 4. 施設関係支出 | 26,280,129 |
| 7. 受取利息・配当金収入 | 7,117 | (1) 建物支出 | 31,066 |
| 8. 雑収入 | 996,057 | (2) 建設仮勘定支出 | 26,121,910 |
| 9. 借入金等収入 | 4,000,000 | (3) 施設利用権支出 | 127,153 |
| (1) 短期借入金収入 | 4,000,000 | 5. 設備関係支出 | 763,019 |
| 10. 前受金収入 | 1,446,327 | (1) 教育研究用機器備品支出 | 679,782 |
| 11. その他の収入 | 23,257,148 | (2) その他の設備関係支出 | 83,237 |
| (1) 第2号基本金引当特定資産取崩収入 | 13,327,261 | 6. 資産運用支出 | 2,000,100 |
| (2) 前期末未収入金収入 | 9,192,745 | 7. その他の支出 | 12,056,594 |
| (3) 預り金受入等収入 | 737,142 | (1) 前期末未払金支払支出 | 11,327,097 |
| 12. 資金収入調整勘定 | △ 12,436,298 | (2) 預り金支払等支出 | 729,497 |
| 13. 前年度繰越支払資金 | 21,272,608 | 8. 資金支出調整勘定 | △ 15,019,703 |
| | | 9. 翌年度繰越支払資金 | 18,537,435 |
| 収入の部合計 | 92,442,713 | 支出の部合計 | 92,442,713 |

5. 貸借対照表

平成31年3月31日

(単位:千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|--------------|-------------|-------------|--------------|
| 科 目 | 本 年 度 末 | 科 目 | 本 年 度 末 |
| 固定資産 | 98,505,015 | 固定負債 | 11,706,197 |
| 有形固定資産 | 88,251,414 | 退職給与引当金 | 11,672,261 |
| 土地 | 10,376,999 | 長期未払金 | 33,936 |
| 建物 | 29,313,094 | 流動負債 | 21,017,802 |
| 構築物 | 1,251,598 | 短期借入金 | 4,000,000 |
| 教育研究用機器備品 | 5,455,234 | 未払金 | 14,854,328 |
| 管理用機器備品 | 138,728 | 業者未払金 | 2,102,511 |
| 図書 | 2,971,708 | その他の未払金 | 12,751,817 |
| 車両 | 24,949 | 前受金 | 1,446,327 |
| 建設仮勘定 | 38,719,104 | 授業料 | 427,900 |
| 特定資産 | 9,988,501 | 入学金 | 498,800 |
| 第2号基本金引当特定資産 | 6,885,003 | 実験実習費 | 60,045 |
| 第3号基本金引当特定資産 | 403,498 | 教育充実費 | 284,250 |
| 退職給与引当特定資産 | 2,700,000 | 施設整備費 | 149,750 |
| その他の固定資産 | 265,100 | その他の前受金 | 25,582 |
| 電話加入権 | 6,773 | 預り金 | 717,147 |
| 敷金・保証金・預託金 | 2,029 | 源泉徴収所得税 | 69,582 |
| 有価証券 | 51,540 | 県市町村民税 | 113,679 |
| 施設利用権 | 128,581 | 私学共済掛金 | 141,171 |
| 奨学金 | 14,700 | その他の預り金 | 392,715 |
| ソフトウェア | 51,685 | 負債の部合計 | 32,723,999 |
| 貸付金 | 9,792 | | |
| 流動資産 | 30,200,950 | | |
| 現金預金 | 18,537,435 | 基本金 | 127,878,208 |
| 未収入金 | 10,987,061 | 繰越収支差額 | △ 31,896,242 |
| 貯蔵品 | 564,428 | 純資産の部合計 | 95,981,966 |
| 前払金 | 91,241 | | |
| 仮払金 | 20,785 | | |
| 資産の部合計 | 128,705,965 | 負債及び純資産の部合計 | 128,705,965 |

注記 ・退職給与引当金の額の算定は、次のとおりです。

期末要支給額12,389,882,537円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上しています。

なお、「退職給与引当金の計上等に係る会計方針の統一について」（平成23年2月17日付け22高私参第11号文部科学省高等教育局私学部参事官通知）に基づく変更時差異8,174,360,323円については、平成23年度から毎年度均等(令和2年度までの10年間)に繰り入れています。

・減価償却額の累計額の合計額 39,827,674,489円

・翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 16,002,442,603円

6. 医療収入内訳

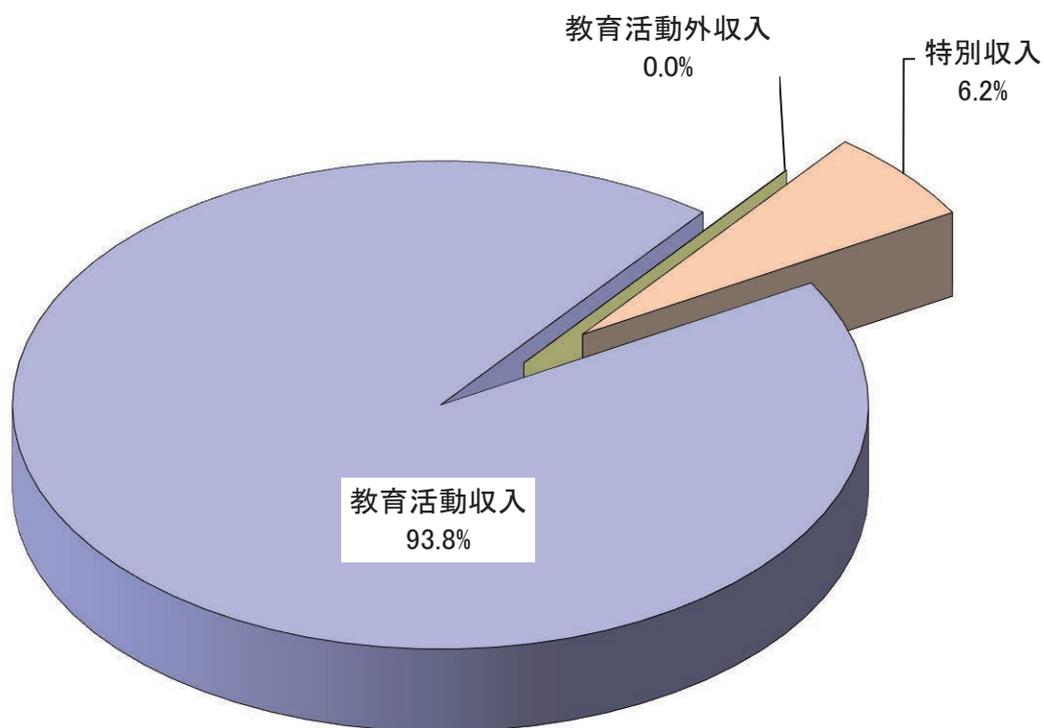
| 項 目 | | | 平成29年度決算 | 平成30年度決算 |
|---|------|----------------------------------|---------------------------------------|--|
| 附属病院 (医科) | 入院収入 | 1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率 | 721人 64,798円 17,042,046千円 - | 714人 66,433円 17,308,139千円 1.6% |
| | 外来収入 | 1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率 | 1,507人 22,437円 9,029,551千円 - | 1,447人 23,832円 9,175,879千円 1.6% |
| 歯科医療センター | 入院収入 | 1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率 | 19人 43,941円 310,181千円 - | 13人 51,866円 245,016千円 △21.0% |
| | 外来収入 | 1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率 | 396人 8,065円 851,889千円 - | 406人 7,814円 843,446千円 △1.0% |
| 循環器医療センター | 入院収入 | 1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率 | 100人 162,461円 5,925,617千円 - | 97人 178,113円 6,307,333千円 6.4% |
| | 外来収入 | 1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率 | 74人 14,869円 293,565千円 - | 124人 12,002円 395,172千円 34.6% |
| 高度救命救急センター | 入院収入 | 1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率 | 58人 64,129円 1,367,221千円 - | 58人 59,384円 1,264,816千円 △7.5% |
| | 外来収入 | 1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率 | 13人 22,106円 78,276千円 - | 14人 22,358円 82,970千円 6.0% |
| 花巻温泉病院 | 入院収入 | 1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率 | 60人 32,011円 704,522千円 - | 33人 37,852円 452,106千円 △35.8% |
| | 外来収入 | 1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率 | 74人 9,766円 193,865千円 - | 50人 9,631円 127,025千円 △34.5% |
| セリP ンニア 端エ タァ タ医ッ ト療 タ・ | 外来収入 | 1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率 | 9人 120,864円 278,349千円 - | 7人 145,239円 256,056千円 △8.0% |
| 医療収入合計 | | | 36,075,082千円 | 36,457,958千円 |
| その他の医療収入 | | | 289,454千円 | 279,328千円 |
| 総 合 計 | | | 36,364,536千円 | 36,737,286千円 |

注1) 各病院の入院患者数は在院患者数(24時現在の患者数)に退院患者数を加算した延べ患者数です。

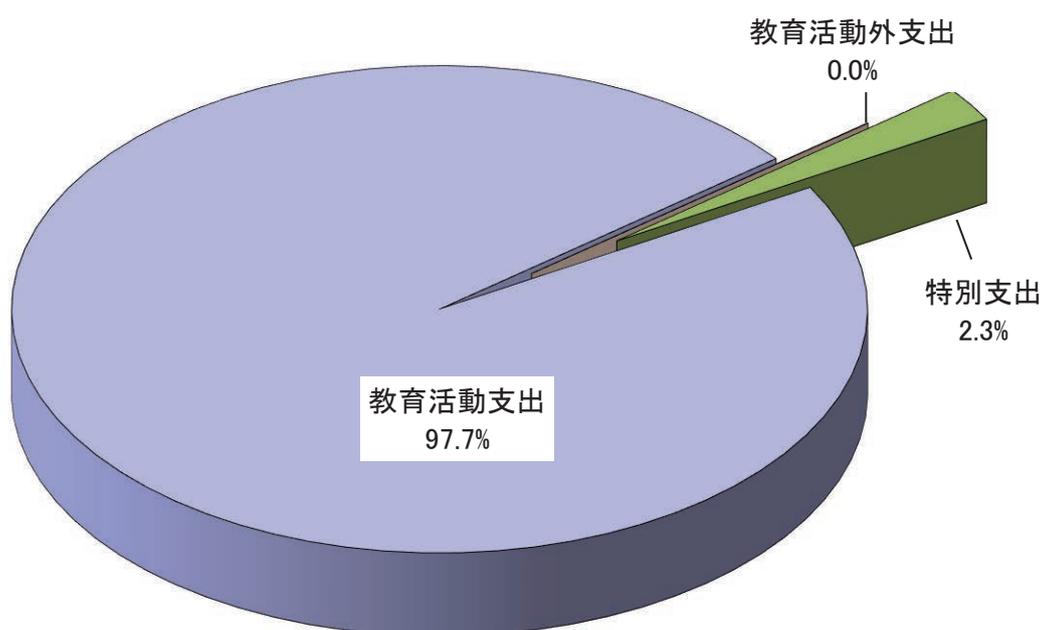
注2) 一人一日平均診療単価は審査過誤減削減後の診療単価です。

7. 平成30年度事業活動収支構成比率

〔事業活動収入〕

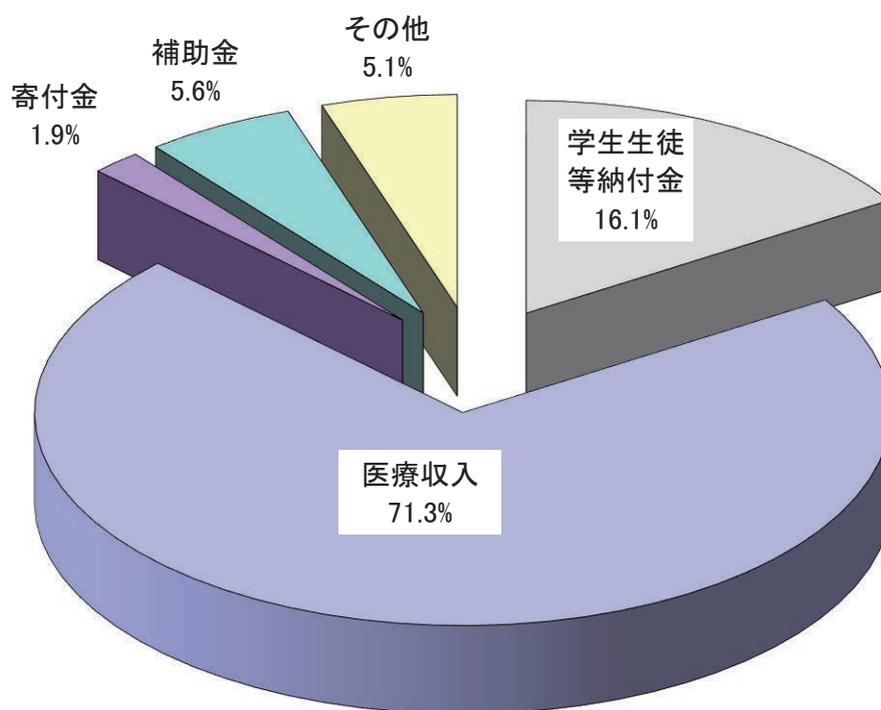


〔事業活動支出〕

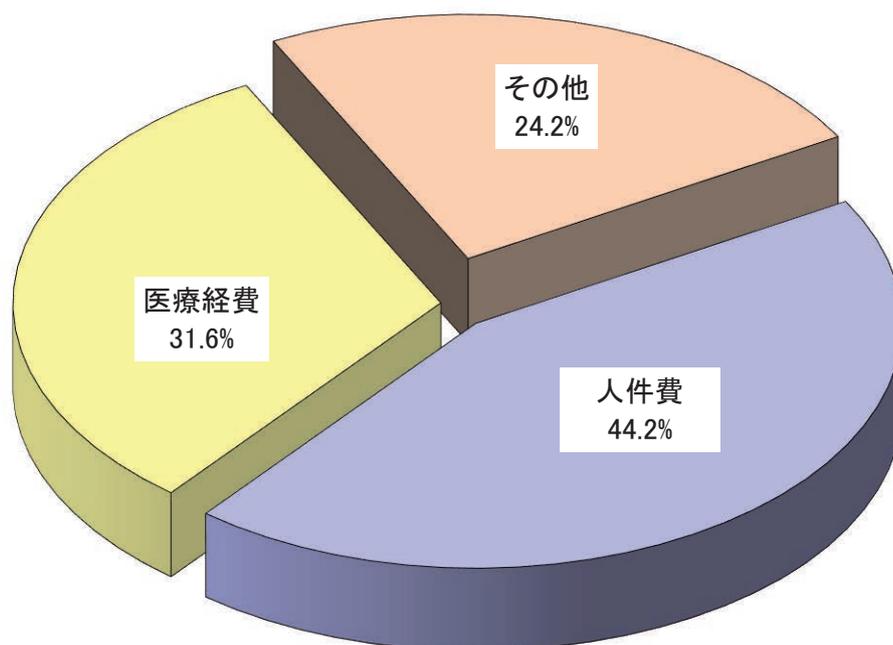


8. 平成30年度教育活動収支構成比率

〔教育活動収入〕



〔教育活動支出〕

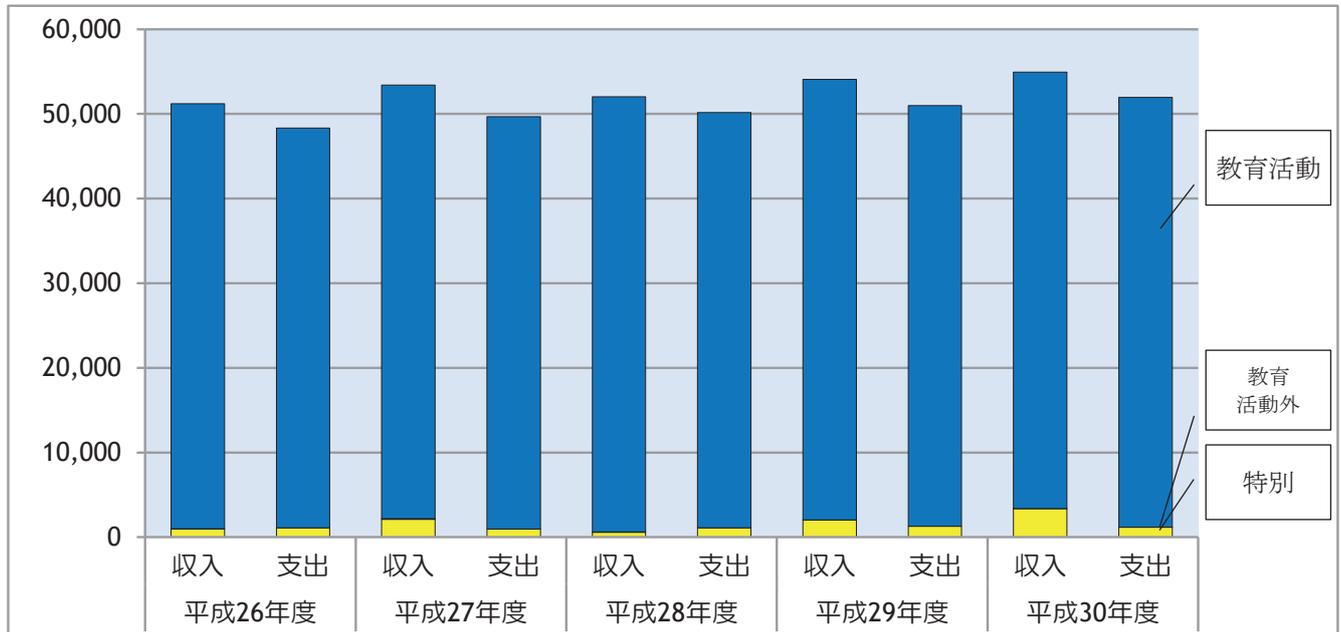


9. 経年比較

※平成26年度の消費収支科目等は事業活動収支科目に組み替えて表示しています。

(1) 事業活動収支の推移

(単位:百万円)



< 事業活動収入 >

(単位:百万円)

| 区分 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 教育活動収入 | 50,233 | 51,237 | 51,397 | 52,047 | 51,551 |
| 教育活動外収入 | 51 | 72 | 31 | 9 | 7 |
| 特別収入 | 932 | 2,094 | 584 | 2,029 | 3,377 |
| 事業活動収入計 | 51,216 | 53,404 | 52,013 | 54,085 | 54,935 |

※百万円未満切捨てのため、合計が計算上一致しない場合があります。次ページ以降同様となります。

【構成比率】

| 区分 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 教育活動収入 | 98.1% | 96.0% | 98.8% | 96.2% | 93.8% |
| 教育活動外収入 | 0.1% | 0.1% | 0.1% | 0.0% | 0.0% |
| 特別収入 | 1.8% | 3.9% | 1.1% | 3.8% | 6.2% |
| 事業活動収入計 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

< 事業活動支出 >

(単位:百万円)

| 区分 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 教育活動支出 | 47,210 | 48,696 | 49,065 | 49,698 | 50,785 |
| 教育活動外支出 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 特別支出 | 1,106 | 962 | 1,091 | 1,277 | 1,174 |
| 事業活動支出計 | 48,316 | 49,658 | 50,156 | 50,975 | 51,967 |

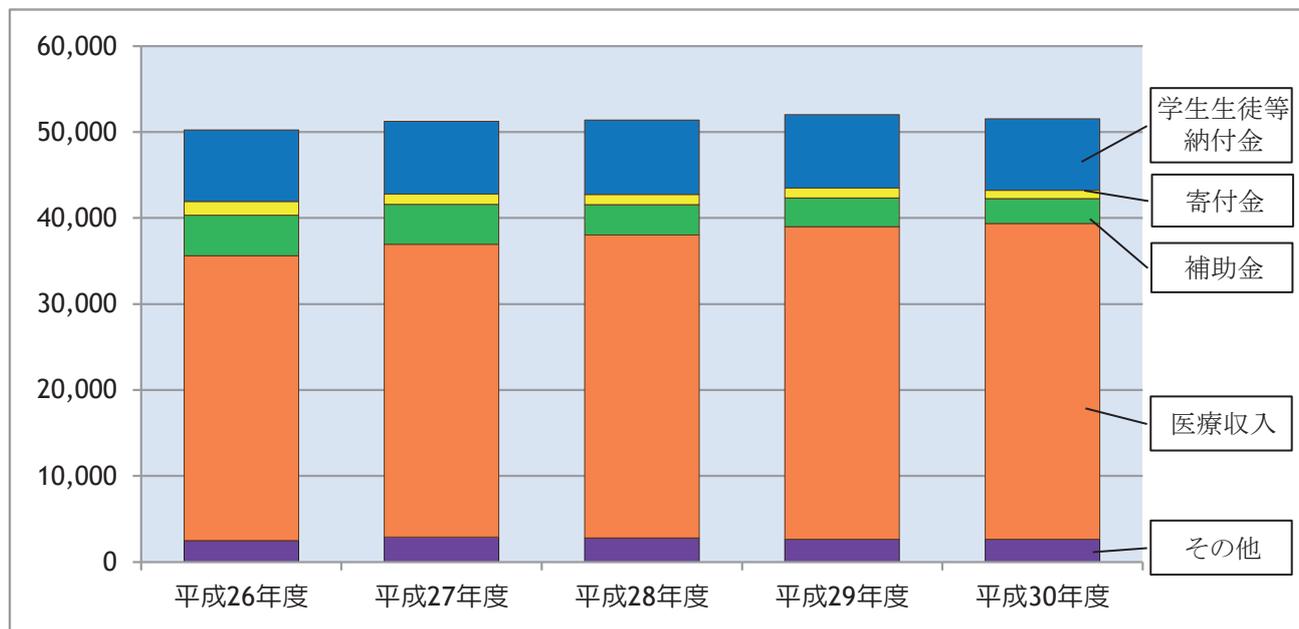
【構成比率】

| 区分 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 教育活動支出 | 97.7% | 98.1% | 97.8% | 97.5% | 97.7% |
| 教育活動外支出 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 特別支出 | 2.3% | 1.9% | 2.2% | 2.5% | 2.3% |
| 事業活動支出計 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

(2) 教育活動収支の推移

① 教育活動収入の推移

(単位: 百万円)



< 教育活動収入 >

(単位: 百万円)

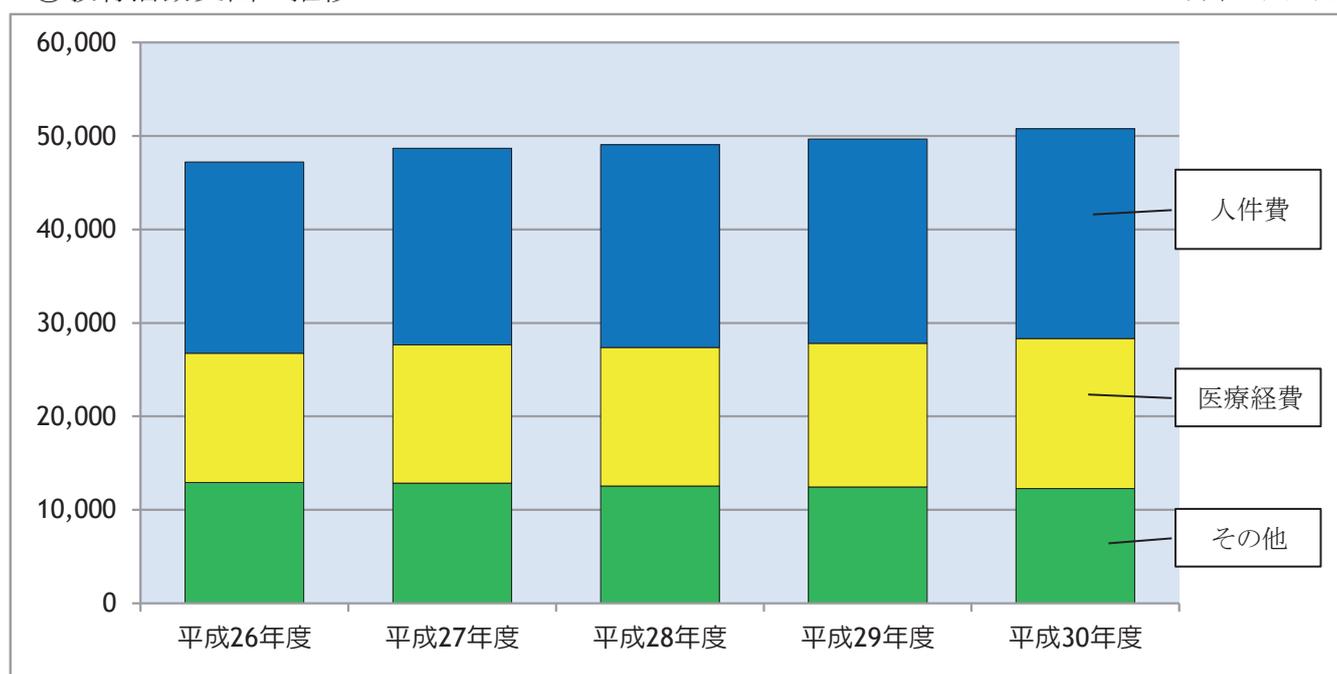
| 科目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 学生生徒等納付金 | 8,292 | 8,463 | 8,632 | 8,538 | 8,305 |
| 寄付金 | 1,600 | 1,196 | 1,220 | 1,162 | 965 |
| 経常費等補助金 | 4,722 | 4,637 | 3,513 | 3,348 | 2,901 |
| 付随事業収入 | 1,356 | 1,525 | 1,517 | 1,384 | 1,423 |
| 医療収入 | 33,141 | 34,048 | 35,223 | 36,364 | 36,737 |
| 雑収入他 | 1,124 | 1,366 | 1,289 | 1,249 | 1,218 |
| 教育活動収入合計 | 50,233 | 51,237 | 51,397 | 52,047 | 51,551 |

【構成比率】

| 科目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 学生生徒等納付金 | 16.5% | 16.5% | 16.8% | 16.4% | 16.0% |
| 寄付金 | 3.2% | 2.3% | 2.4% | 2.2% | 1.9% |
| 経常費等補助金 | 9.4% | 9.1% | 6.8% | 6.4% | 5.6% |
| 付随事業収入 | 2.7% | 3.0% | 3.0% | 2.7% | 2.8% |
| 医療収入 | 66.0% | 66.5% | 68.5% | 69.9% | 71.3% |
| 雑収入他 | 2.2% | 2.6% | 2.5% | 2.4% | 2.4% |
| 教育活動収入合計 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

②教育活動支出の推移

(単位:百万円)



<教育活動支出>

(単位:百万円)

| 科目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人件費 | 20,452 | 21,047 | 21,692 | 21,870 | 22,440 |
| 教育研究経費 | 24,498 | 25,332 | 24,735 | 25,237 | 25,716 |
| 医療経費 | 13,824 | 14,775 | 14,811 | 15,389 | 16,060 |
| 一般教育研究経費 | 10,674 | 10,556 | 9,924 | 9,847 | 9,656 |
| 管理経費 | 2,229 | 2,300 | 2,614 | 2,580 | 2,620 |
| 徴収不能額 | 31 | 16 | 22 | 8 | 7 |
| 教育活動支出計 | 47,210 | 48,696 | 49,065 | 49,698 | 50,785 |

【構成比率】

| 科目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人件費 | 43.3% | 43.2% | 44.2% | 44.0% | 44.2% |
| 教育研究経費 | 51.9% | 52.0% | 50.4% | 50.8% | 50.6% |
| 医療経費 | 29.3% | 30.3% | 30.2% | 31.0% | 31.6% |
| 一般教育研究経費 | 22.6% | 21.7% | 20.2% | 19.8% | 19.0% |
| 管理経費 | 4.7% | 4.7% | 5.3% | 5.2% | 5.2% |
| 徴収不能額 | 0.1% | 0.1% | 0.1% | 0.0% | 0.0% |
| 教育活動支出計 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

(3) 資金収支の推移

①収入の推移

(単位:百万円)

| 科 目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------------|---------|----------|---------|----------|----------|
| 学生生徒等納付金収入 | 8,292 | 8,463 | 8,632 | 8,538 | 8,305 |
| 寄付金収入 | 2,166 | 1,575 | 1,616 | 1,559 | 1,356 |
| 補助金収入 | 5,005 | 6,309 | 3,674 | 4,930 | 5,854 |
| 資産売却収入 | 300 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 付随事業収入 | 1,356 | 1,525 | 1,517 | 1,384 | 1,423 |
| 医療収入 | 33,141 | 34,048 | 35,223 | 36,364 | 36,737 |
| 受取利息・配当金収入 | 51 | 72 | 31 | 9 | 7 |
| 雑収入他 | 1,124 | 1,366 | 1,289 | 1,249 | 1,218 |
| 短期借入金収入 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,000 |
| 前受金収入 | 1,554 | 1,422 | 1,577 | 1,449 | 1,446 |
| その他の収入 | 8,934 | 12,690 | 12,964 | 13,839 | 23,257 |
| 資金収入調整勘定 | △ 9,594 | △ 10,720 | △ 9,174 | △ 10,777 | △ 12,436 |
| 前年度繰越支払資金 | 14,780 | 15,835 | 18,331 | 21,032 | 21,272 |
| 収入の部合計 | 67,109 | 72,589 | 75,686 | 79,578 | 92,442 |

【構成比率】

| 科 目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 学生生徒等納付金収入 | 12.4% | 11.6% | 11.4% | 10.7% | 9.0% |
| 寄付金収入 | 3.2% | 2.2% | 2.1% | 2.0% | 1.5% |
| 補助金収入 | 7.5% | 8.7% | 5.0% | 6.3% | 6.3% |
| 資産売却収入 | 0.4% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 付随事業収入 | 2.0% | 2.1% | 2.0% | 1.7% | 1.5% |
| 医療収入 | 49.4% | 46.9% | 46.5% | 45.7% | 39.8% |
| 受取利息・配当金収入 | 0.1% | 0.1% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 雑収入他 | 1.7% | 1.9% | 1.7% | 1.6% | 1.3% |
| 短期借入金収入 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.6% | 4.3% |
| 前受金収入 | 2.3% | 2.0% | 2.1% | 1.8% | 1.6% |
| その他の収入 | 13.3% | 17.5% | 17.1% | 17.4% | 25.2% |
| 資金収入調整勘定 | △ 14.3% | △ 14.8% | △ 12.1% | △ 13.6% | △ 13.5% |
| 前年度繰越支払資金 | 22.0% | 21.8% | 24.2% | 26.4% | 23.0% |
| 収入の部合計 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

V 財務の概要

②支出の推移

(単位:百万円)

| 科 目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------------|---------|---------|---------|----------|----------|
| 人件費支出 | 20,356 | 21,085 | 21,797 | 22,054 | 22,552 |
| 教育研究経費支出 | 20,729 | 21,909 | 21,301 | 21,993 | 22,758 |
| 医療経費支出 | 13,568 | 14,765 | 14,901 | 15,408 | 16,072 |
| 一般教育研究経費支出 | 7,161 | 7,143 | 6,400 | 6,585 | 6,685 |
| 管理経費支出 | 2,087 | 2,202 | 2,506 | 2,473 | 2,506 |
| 借入金等利息支出 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 借入金等返済支出 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 施設関係支出 | 932 | 5,093 | 859 | 12,331 | 26,280 |
| 設備関係支出 | 1,358 | 981 | 640 | 2,446 | 763 |
| 資産運用支出 | 4,502 | 4,501 | 4,500 | 4,500 | 2,000 |
| その他の支出 | 4,706 | 3,888 | 6,103 | 3,882 | 12,056 |
| 予備費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 資金支出調整勘定 | △ 3,397 | △ 5,405 | △ 3,056 | △ 11,375 | △ 15,019 |
| 次年度繰越支払資金 | 15,835 | 18,331 | 21,032 | 21,272 | 18,537 |
| 支出の部合計 | 67,109 | 72,589 | 75,686 | 79,578 | 92,442 |

【構成比率】

| 科 目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 人件費支出 | 30.3% | 29.0% | 28.8% | 27.7% | 24.4% |
| 教育研究経費支出 | 30.9% | 30.2% | 28.2% | 27.7% | 24.6% |
| 医療経費支出 | 20.2% | 20.3% | 19.7% | 19.4% | 17.4% |
| 一般教育研究経費支出 | 10.7% | 9.9% | 8.5% | 8.3% | 7.2% |
| 管理経費支出 | 3.1% | 3.0% | 3.3% | 3.1% | 2.7% |
| 借入金等利息支出 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 借入金等返済支出 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 施設関係支出 | 1.4% | 7.0% | 1.1% | 15.5% | 28.4% |
| 設備関係支出 | 2.0% | 1.3% | 0.8% | 3.0% | 0.8% |
| 資産運用支出 | 6.7% | 6.2% | 5.9% | 5.7% | 2.2% |
| その他の支出 | 7.0% | 5.4% | 8.1% | 4.9% | 13.0% |
| 予備費 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 資金支出調整勘定 | △ 5.0% | △ 7.4% | △ 4.0% | △ 14.3% | △ 16.2% |
| 次年度繰越支払資金 | 23.6% | 25.3% | 27.8% | 26.7% | 20.1% |
| 支出の部合計 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

(4) 貸借対照表の推移

①資産の推移

(単位:百万円)

| 科 目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------------|--------|---------|---------|---------|---------|
| 固定資産 | 74,258 | 77,173 | 76,144 | 86,185 | 98,505 |
| 有形固定資産 | 53,695 | 56,115 | 53,749 | 64,762 | 88,251 |
| 土地 | 9,685 | 10,512 | 10,376 | 10,376 | 10,376 |
| 建物 | 29,778 | 32,636 | 31,792 | 30,362 | 29,313 |
| その他の有形固定資産 | 14,232 | 12,967 | 11,580 | 24,022 | 48,561 |
| 特定資産 | 20,488 | 20,933 | 22,278 | 21,315 | 9,988 |
| その他の固定資産 | 75 | 124 | 116 | 107 | 265 |
| 流動資産 | 24,518 | 28,129 | 29,530 | 31,205 | 30,200 |
| 現金預金 | 15,835 | 18,331 | 21,032 | 21,272 | 18,537 |
| その他の流動資産 | 8,683 | 9,797 | 8,498 | 9,932 | 11,662 |
| 資産の部合計 | 98,776 | 105,302 | 105,675 | 117,390 | 128,705 |

②負債の推移

(単位:百万円)

| 科 目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 固定負債 | 9,423 | 10,135 | 10,599 | 11,080 | 11,706 |
| 長期借入金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他の固定負債 | 9,423 | 10,135 | 10,599 | 11,080 | 11,706 |
| 流動負債 | 5,054 | 7,121 | 5,172 | 13,296 | 21,017 |
| 短期借入金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,000 |
| その他の流動負債 | 5,054 | 7,121 | 5,172 | 13,296 | 17,017 |
| 負債の部合計 | 14,477 | 17,256 | 15,771 | 24,376 | 32,723 |

③純資産の推移

| 科 目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|---------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 基本金 | 105,676 | 111,304 | 116,470 | 121,194 | 127,878 |
| 第1号基本金 | 88,037 | 91,546 | 94,368 | 99,054 | 117,065 |
| 第2号基本金 | 14,417 | 15,830 | 18,175 | 18,212 | 6,885 |
| 第3号基本金 | 402 | 403 | 403 | 403 | 403 |
| 第4号基本金 | 2,820 | 3,524 | 3,524 | 3,524 | 3,524 |
| 繰越収支差額 | △ 21,376 | △ 23,258 | △ 26,567 | △ 28,180 | △ 31,896 |
| 純資産の部合計 | 84,300 | 88,046 | 89,903 | 93,014 | 95,981 |

④負債及び純資産の部合計推移

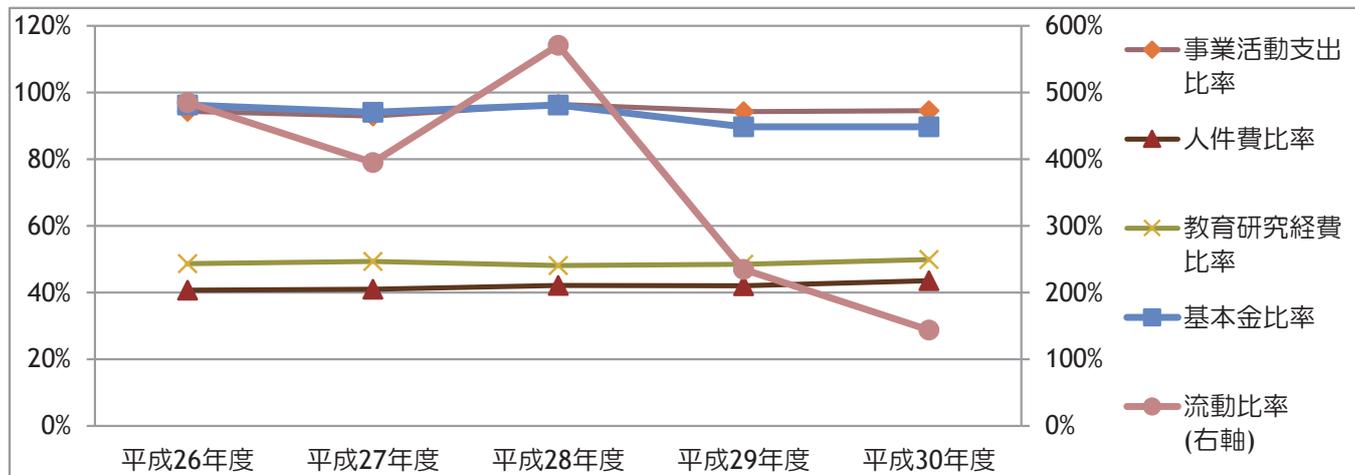
(単位:百万円)

| 科 目 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-------------|--------|---------|---------|---------|---------|
| 負債及び純資産の部合計 | 98,776 | 105,302 | 105,675 | 117,390 | 128,705 |

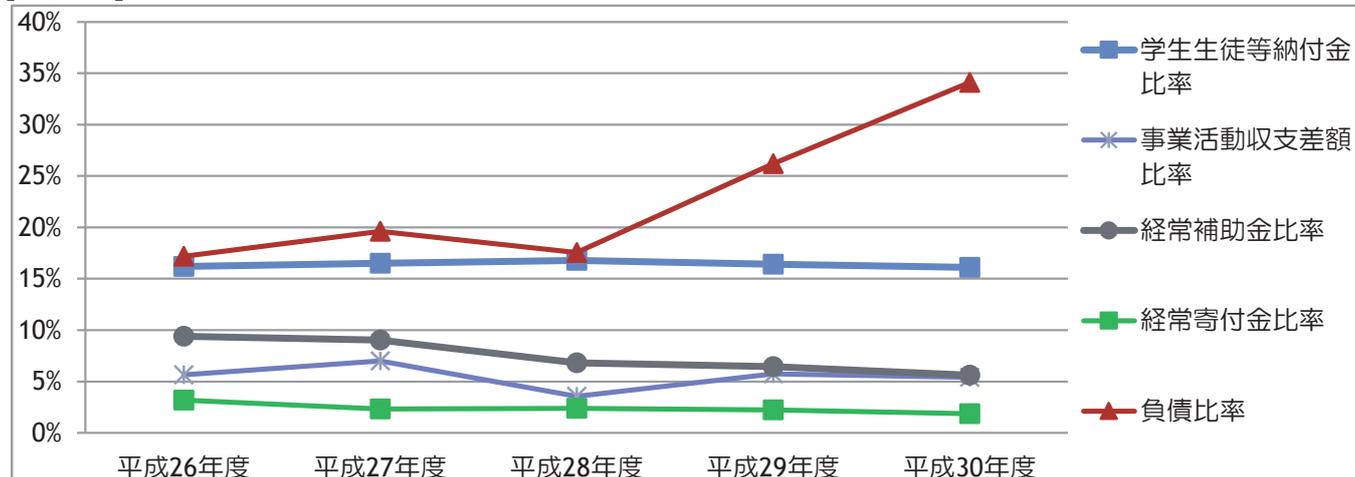
V 財務の概要

(5) 主要財務比率の推移

【グラフA】



【グラフB】



※経常収入=教育活動収入+教育活動外収入

| 主要財務比率 | | 計算式 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|--------|--------------|--|--------|--------|--------|--------|--------|
| グラフA | 1 事業活動支出比率 | $\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}}$ | 94.3% | 93.0% | 96.4% | 94.2% | 94.6% |
| | 2 人件費比率 | $\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$ | 40.7% | 41.0% | 42.2% | 42.0% | 43.5% |
| | 3 教育研究経費比率 | $\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$ | 48.7% | 49.4% | 48.1% | 48.5% | 49.9% |
| | 4 基本金比率 | $\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$ | 96.3% | 94.1% | 96.2% | 89.7% | 89.7% |
| | 5 流動比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$ | 485.1% | 395.0% | 571.0% | 234.7% | 143.7% |
| グラフB | 6 学生生徒等納付金比率 | $\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$ | 16.2% | 16.5% | 16.8% | 16.4% | 16.1% |
| | 7 事業活動収支差額比率 | $\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$ | 5.7% | 7.0% | 3.6% | 5.8% | 5.4% |
| | 8 経常補助金比率 | $\frac{\text{教育活動収入の補助金}}{\text{経常収入}}$ | 9.4% | 9.0% | 6.8% | 6.4% | 5.6% |
| | 9 経常寄付金比率 | $\frac{\text{教育活動収入の寄付金}}{\text{経常収入}}$ | 3.2% | 2.3% | 2.4% | 2.2% | 1.9% |
| | 10 負債比率 | $\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$ | 17.2% | 19.6% | 17.5% | 26.2% | 34.1% |

学校法人会計の特徴について

1、学校法人会計の特徴と企業会計との違い

学校法人は、永続的な教育研究活動の維持向上を主目的とした非営利組織であり、国や地方公共団体より補助を受けている公共性の高い組織でもあります。そのため、昭和46年に制定された「学校法人会計基準」に則り、営利の追求を目的とする企業会計とは異なる独自の会計処理が義務付けられています。

| | 学 校 法 人 | 企 業 |
|-------|----------------------------|-------------------------|
| 組織の目的 | 永続的な教育研究活動の維持向上 (非営利組織) | 利益の獲得、出資者への還元 (営利組織) |
| 会計処理 | 学校法人会計基準 | 企業会計原則 |

2、学校法人会計における作成書類

学校法人会計基準では、基本的な会計処理のルールについては複式簿記の原則や企業会計原則を踏襲しておりますが、財務書類については学校法人会計独自の書類作成が必要となります。

①事業活動収支計算書（企業会計：損益計算書）

当該会計年度の収入と支出の内容と均衡状態を明確にし、学校法人の経営状態を表す財務書類です。

企業会計における損益計算書に相当しますが、企業の経営成績を示すために当該会計年度の収益と費用を計算し損益管理を行うことを目的とする損益計算書に対し、事業活動収支計算書では、利益追求を目的としない学校法人の諸活動を損益ではなく収支として表示し、基本金(※)への組入額を加味した収支の差額によって経営状態を表すことを目的としています。

なお、資金収支計算書で計上されない現物寄付や減価償却等の現預金が増減しない諸活動については計上されますが、負債となる借入金や前受金(翌年度に計上するべき収入の入金分)、固定資産取得に係る支出等については計上されません。

※基本金

学校法人が諸活動を行うにあたっての必要な資産を継続的に維持するために組み入れた金額です。

企業会計における資本金に類似していますが、出資者の出資額を表す資本金に対し、基本金は、学校法人設立時に受け入れた寄付金や設立後の事業活動で獲得した自己資金により、基本金組入対象の資産を取得する金額を表します。

②資金収支計算書（企業会計：キャッシュフロー計算書）

全ての収入及び支出の内容と資金の流れを明らかにする財務書類です。

企業会計におけるキャッシュフロー計算書に相当しますが、資金の獲得能力や支払能力の分析を目的とするキャッシュフロー計算書に対し、資金収支計算書では、当該会計年度の諸活動における全ての収支の内容及び支払資金の顛末を明らかにすることを目的としています。

なお、現預金が増減する諸活動全てが収支として計上されますが、現物寄付や減価償却等の現預金が増減しない諸活動については計上されません。

③貸借対照表（企業会計：貸借対照表）

当該年度末時点での学校法人の資産、負債、純資産（資産－負債）の額によって財政状況を明らかにするための財務書類です。

事業活動収支計算書及び資金収支計算書は単年度の収支状況を表していますが、貸借対照表は今までの財政活動における累計額を表します。

なお、企業会計における貸借対照表とはほぼ同様の様式となっていますが、企業会計では資本金を表示する部分について、学校法人会計では基本金を表示するといった違いがあります。

| | 学 校 法 人 | 企 業 |
|------|-----------|-------------|
| 財務書類 | 事業活動収支計算書 | 損益計算書 |
| | 資金収支計算書 | キャッシュフロー計算書 |
| | 貸借対照表 | 貸借対照表 |

①事業活動収支計算書の科目説明

| | |
|---------------|---|
| 教育活動収支 | |
| 事業活動収入の部 | |
| 学生生徒等納付金 | 授業料、入学金等、学生等から納入されたもの |
| 手数料 | 入学検定料、試験料、各種証明書発行手数料、学位審査料等 |
| 寄付金 | 金銭その他資産を寄贈者から贈与されたもので補助金とならないもの |
| 経常費等補助金 | 国または地方公共団体からの補助金 |
| 国庫補助金 | 国から交付される補助金 |
| 地方公共団体補助金 | 地方公共団体から交付される補助金 |
| 付随事業収入 | 外部からの受託を受けた試験、研究、事業等による収入 |
| 医療収入 | 医療に関わる収入 |
| 雑収入 | 施設設備利用料、土地家屋賃貸料、退職金財団交付金等 |
| 教育活動収入計 | 教育活動収入科目の合計額 |
| 事業活動支出の部 | |
| 人件費 | 教職員、理事、監事に支給する本俸、期末手当等の諸手当、所定福利費、退職金、退職給与引当金への繰入額等 |
| 教育研究経費 | 教育研究のために支出する経費 |
| 医療経費 | 医薬品費、医療材料費、給食材料費等、医療のために支出する経費 |
| 一般教育研究経費 | 医療経費以外の教育研究経費 |
| 管理経費 | 総務、人事、財務、学生・生徒募集活動等、教育・研究活動以外の支出 |
| 徴収不能額 | 債権について徴収不能となった額 |
| 教育活動支出計 | 教育活動支出科目の合計額 |
| 教育活動外収支 | |
| 事業活動収入の部 | |
| 受取利息・配当金 | 預金利息および株式の配当金 |
| 教育活動外収入計 | 教育活動外収入科目の合計額 |
| 事業活動支出の部 | |
| 借入金等利息 | 借入金の支払利息 |
| 教育活動外支出計 | 教育活動外支出科目の合計額 |
| 経常収支差額 | 法人の経常的な活動である、教育活動収支差額と教育活動外収支差額を合算した額 |
| 特別収支 | |
| 事業活動収入の部 | |
| 資産売却差額 | 資産の売却で、代価が帳簿残高を超えたときの超過額 |
| その他の特別収入 | 施設設備の取得に係る寄付金・補助金等の収入、過年度決算の誤りによる収入等 |
| 特別収入計 | 特別収入科目の合計額 |
| 事業活動支出の部 | |
| 資産処分差額 | 資産の売却で代価が帳簿価格を下回った時の差額 |
| その他の特別支出 | 過年度決算の誤りによる支出等 |
| 特別支出計 | 特別支出科目の合計額 |
| 基本金組入前当年度収支差額 | 当該年度の事業活動収入から事業活動支出を引いた収支差額 |
| 基本金組入額合計 | 学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、収入のうちから組入れる額 |
| 当年度収支差額 | 基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額合計を差引した合計額 |
| 前年度繰越収支差額 | 前年度まで繰り越された、当年度収支差額の累計額 |
| 翌年度繰越収支差額 | 前年度繰越収支差額に当年度収支差額を足した、翌年度に繰り越される収支差額 |

②資金収支計算書の科目説明

| 収入の部 | |
|-----------------------|--|
| 科 目 | 摘 要 |
| 学 生 生 徒 等 納 付 金 収 入 | 授業料、入学金等、学生等から納入されたもの |
| 手 数 料 収 入 | 入学検定料、試験料、各種証明書発行手数料、学位審査料等 |
| 寄 付 金 収 入 | 金銭を寄贈者から贈与されたもので補助金としないもの |
| 補 助 金 収 入 | 国または地方公共団体からの補助金 |
| 国 庫 補 助 金 収 入 | 国から交付される補助金 |
| 地 方 公 共 団 体 補 助 金 収 入 | 地方公共団体から交付される補助金 |
| 資 産 売 却 収 入 | 資産の売却収入 |
| 付 随 事 業 収 入 | 外部からの受託を受けた試験、研究、事業等による収入 |
| 医 療 収 入 | 医療に関わる収入 |
| 受 取 利 息 ・ 配 当 金 収 入 | 預金利息および株式の配当金 |
| 雑 収 入 | 施設設備利用料、土地家屋賃貸料、退職金財団交付金等 |
| 借 入 金 等 収 入 | 借入金等の収入 |
| 前 受 金 収 入 | 翌年度入学の学生等に係る学納金収入等 |
| そ の 他 の 収 入 | 上記の各収入以外の収入 |
| 資 金 収 入 調 整 勘 定 | 当会計年度の諸活動に対する収入で前会計年度以前に支払資金収入になったもの、 当会計年度の諸活動に対する収入で翌会計年度以降に支払資金を受入れるもの |
| 前 年 度 繰 越 支 払 資 金 | 期首の現預金残高 |
| 収 入 の 部 合 計 | 各収入科目の合計額 |
| 支出の部 | |
| 科 目 | 摘 要 |
| 人 件 費 支 出 | 教職員、理事、監事に支給する本俸、期末手当等の諸手当、所定福利費、退職金等 |
| 教 育 研 究 経 費 支 出 | 教育研究のために支出する経費 |
| 医 療 経 費 支 出 | 医薬品費、医療材料費、給食材料費等、医療のために支出する経費 |
| 一 般 教 育 研 究 経 費 支 出 | 医療経費以外の教育研究経費 |
| 管 理 経 費 支 出 | 総務、人事、財務、学生・生徒募集活動等、教育・研究活動以外の支出 |
| 借 入 金 等 利 息 支 出 | 借入金等の支払利息 |
| 借 入 金 等 返 済 支 出 | 借入金等の返済支出 |
| 施 設 関 係 支 出 | 土地、建物、構築物、建設仮勘定等の支出 |
| 設 備 関 係 支 出 | 教育研究用機器備品、管理用機器備品、図書等の支出 |
| 資 産 運 用 支 出 | 有価証券の取得、引当特定資産の繰入支出等 |
| そ の 他 の 支 出 | 上記の各支出以外の支出 |
| 資 金 支 出 調 整 勘 定 | 当該会計年度の諸活動に対応する支出で前会計年度以前に資金を支払ったもの、 当会計年度の諸活動に対応する支出で翌会計年度以後に資金が支払うもの |
| 翌 年 度 繰 越 支 払 資 金 | 期末の現預金残高 |
| 支 出 の 部 合 計 | 各支出科目の合計額 |

③貸借対照表の科目説明

| 資産の部 | |
|-----------------------|---|
| 科 目 | 摘 要 |
| 固 定 資 産 | 有形固定資産、特定資産及びその他の固定資産 |
| 有 形 固 定 資 産 | 土地、建物、構築物、機器備品等の形が有る資産 |
| 土 地 | 校舎敷地、運動場等 |
| 建 物 | 校舎、体育館、建物に附属する電気設備、空調設備等 |
| その他の有形固定資産 | 土地、建物以外の有形固定資産 |
| 特 定 資 産 | 施設の拡充等に係る預金等の用途を特定する資産 |
| そ の 他 の 固 定 資 産 | 有価証券やソフトウェア、敷金等の形が無い資産 |
| 流 動 資 産 | 資産のうち、1年以内に現金化、費用化できるもの |
| 現 金 預 金 | 現金及びいつでも引き出すことができる預貯金 |
| そ の 他 の 流 動 資 産 | 現金預金以外の流動資産 |
| 資 産 の 部 合 計 | 固定資産と流動資産の合計額 |
| 負債の部 | |
| 科 目 | 摘 要 |
| 固 定 負 債 | 長期借入金、長期未払金等の支払期限が1年を超える負債 |
| 長 期 借 入 金 | 返済期限が1年を超える借入金 |
| そ の 他 の 固 定 負 債 | 長期借入金以外の固定負債 |
| 流 動 負 債 | 短期借入金、未払金等の支払期限が1年以内である負債 |
| 短 期 借 入 金 | 返済期限が1年以内である借入金 |
| そ の 他 の 流 動 負 債 | 短期借入金以外の流動負債 |
| 負 債 の 部 合 計 | 固定負債と流動負債の合計額 |
| 純資産の部 | |
| 科 目 | 摘 要 |
| 基 本 金 | 学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして組み入れた金額 |
| 第 1 号 基 本 金 | 固定資産に対応する基本金 |
| 第 2 号 基 本 金 | 施設の拡充に対応する基本金 |
| 第 3 号 基 本 金 | 奨学資金に対応する基本金 |
| 第 4 号 基 本 金 | 恒常的な支払資金に対応する基本金 |
| 繰 越 収 支 差 額 | 繰り越される収支差額 |
| 翌 年 度 繰 越 収 支 差 額 | 翌年度に繰り越される収支差額 |
| 純 資 産 の 部 計 | 基本金と繰越収支差額の合計額 |
| 科 目 | 摘 要 |
| 負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計 | 負債の部と純資産の部の合計額 |



岩手医科大学

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL 019-651-5111 (代表)

<http://www.iwate-med.ac.jp/>

発行 令和元年5月27日 岩手医科大学企画調整課